



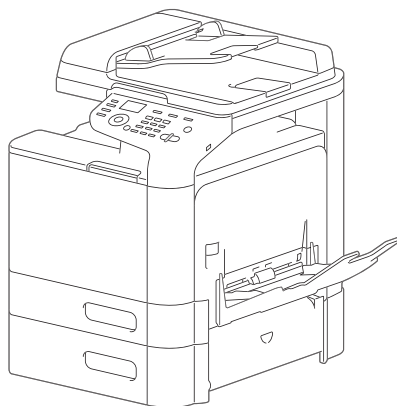
KONICA MINOLTA

bizhub C25

インストールガイド

はじめにお読みください

プリンター／コピー／スキャナーユーザーズガイド、ファクスユーザーズガイド、リファレンスガイドはDocumentation CD-ROMに収録しています。



| | | |
|-----|---|----|
| 第1章 | お使いになる前に | 11 |
| 第2章 | 必要なシステム | 39 |
| 第3章 | ドライバーのインストール | 48 |
| 第4章 | マニュアル | 74 |
| 第5章 | 各言語(英語を含む)の ドライバーについて | 76 |
| 第6章 | アプリケーションの インストール | 77 |
| 第7章 | プリンタードライバーの 初期設定／オプションの設定 (Windows) | 90 |
| 第8章 | 設定情報リスト (Configuration Page) について | 94 |

A2YF-9202-00

はじめに

弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。bizhub C25 は、Windows、Macintosh、Linux 環境でお使いいただくのに最適なプリンター複合機です。

登録商標および商標

Acrobat は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。

Ethernet（イーサネット）は、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。

Mac、Mac OS は、米国 Apple Inc. の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Pentium は、Intel Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Windows、WindowsNT、Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

KONICA MINOLTA および KONICA MINOLTA ロゴは、コニカミノルタホールディングス株式会社の商標および登録商標です。

PageScope、bizhub は、コニカミノルタビジネステクノロジー株式会社の登録商標です。

本書に記載されているその他の製品名は各社の商標または登録商標です。

著作権について

本書の著作権はコニカミノルタビジネステクノロジー株式会社に帰属します。書面によるコニカミノルタビジネステクノロジー株式会社の承諾なく、本書の一部または全部を複写もしくはいかなる媒体への転載、いかなる言語への翻訳をすることはできません。

Copyright © 2011 by KONICA MINOLTA BUSINESS TECHNOLOGIES, INC., Marunouchi Center Building, 1-6-1 Marunouchi, Chiyoda-ku, Tokyo, 100-0005, Japan. All Rights Reserved.

本書について

本書は、改良のため予告なしに変更することがあります。本書の内容に関しては、誤りや記述漏れののないよう万全を期して作成しておりますが、本書中の不備についてお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

コニカミノルタビジネステクノロジー株式会社は、本書による特定の商用などの目的に対する利用についての保証はいたしておりません。

本書の記載事項からはずれて本機を操作・運用したことによる偶然的損害、特別・重大な損害などの影響について、コニカミノルタビジネステクノロジー株式会社は保証・責任を負いかねますのでご了承ください。

ソフトウェア使用許諾契約書

本パッケージにはコニカミノルタビジネステクノロジー株式会社（以下、「KMBT」）より提供される、プリンターシステムの一部を構成するソフトウェア（以下、「プリンティングソフトウェア」）、特殊な暗号化フォーマットにデジタルコード化された機械可読アウトラインデータ（以下、「フォントプログラム」）、その他プリンティングソフトウェアと連動しコンピュータシステム上で動作するソフトウェア（以下、「ホストソフトウェア」）、そして関連する説明資料（以下、「ドキュメンテーション」）が含まれています。

本契約において「本ソフトウェア」とはプリンティングソフトウェア、フォントプログラム、ホストソフトウェアの総称で、それらすべてのアップグレード版、修正版、追加版、複製物を含みます。

本ソフトウェアは以下の条件の下でお客様にご使用いただいております。

以下ご同意くださった場合に限り、本ソフトウェアおよびドキュメンテーションを使用することのできる非独占的、譲渡不可のライセンスを KMBT により付与いたします。

1. お客様は、お客様の日常業務での使用目的に限り、本ソフトウェアおよび、それに伴うフォントプログラムを使用することができます。
 2. 上記 1. に定義されているフォントプログラムのライセンスに加え、お客様は、フォントの重み、スタイル、文字・数字・シンボルのバージョンをプリンティングソフトウェアを使用するコンピューターにおいて再生表示することができます。
 3. お客様はバックアップ用にホストソフトウェアをひとつ複製することができます。ただし、その複製物はいかなるコンピューターにおいてもインストールあるいは使用されないことを条件とします。ただし、プリンティングソフトウェアが実行されているプリンティングシステムと使用するとき限り、ホストソフトウェアを複数のコンピューターにインストールすることができます。
 4. 本契約の元、お客様はライセンシーとしての本ソフトウェアおよびドキュメンテーションに対する権利および所有権を第三者（以下、譲受人）に譲渡することができます。ただし、お客様が当該譲受人に本ソフトウェアやドキュメンテーションおよびそれらの複製物のすべてを譲渡し、当該譲受人が本契約の諸条件について同意している場合に限ります。
 5. お客様は本ソフトウェアやドキュメンテーションを変更、改作、翻訳したりすることはできません。
 6. お客様は本ソフトウェアを改造、逆アセンブル、暗号解読、リバースエンジニアリング、逆コンパイルすることはできません。
 7. 本ソフトウェア、ドキュメンテーション、およびそれらの複製物に対する権利および所有権その他の権利はすべて KMBT およびそのライセンサーに帰属します。
 8. 商標は、商標の所有者名を明示し、容認された商標慣行に従って使用されるものとします。商標の使用は、本ソフトウェアによって生成された印刷出力の識別を目的とする場合に限られます。いかなる商標であっても、こうした使用によって当該の商標の所有権がお客様に付与されることはありません。
 9. お客様は、ご自身が使用されない本ソフトウェアあるいはその複製物、または未使用の記憶媒体に収められた本ソフトウェアを貸与、リース、使用許諾、譲渡することはできません。ただし、上述の、すべての本ソフトウェアおよびドキュメンテーションを永久的に譲渡する場合を除きます。
 10. KMBT およびそのライセンサーは、損害が生じる可能性について報告を受けていたとしても、本ソフトウェアの使用に付随または関連して生ずる間接的、懲罰的あるいは実害、利益損失、財産損失についていかなる場合においても、また第三者からのいかなるクレームに対しても一切の責任を負いません。KMBT およびそのライセンサーは、本ソフトウェアの使用に関して、明示であるか黙示であるかを問わず、商品性または特定の用途への適合性、所有権、第三者の権利を侵害しないことへの保証を含むがこれに限定されず、すべての保証を否認します。ある国や司法機関、行政によっては付随的、間接的、あるいは実害の例外あるいは限定が認められず、お客様に上記の制限はあてはまらない場合もあります。
 11. Notice to Government End Users（本規定に関して：本規定は米国政府機関のエンドユーザー以外の方には適用されません。）The Software is a “commercial item,” as that term is defined at 48 C.F.R.2.101, consisting of “commercial computer software” and “commercial computer software documentation,” as such terms are used in 48 C.F.R. 12.212. Consistent with 48 C.F.R. 12.212 and 48 C.F.R. 227.7202-1 through 227.7202-4, all U.S. Government End Users acquire the Software with only those rights set forth herein.
 12. 本ソフトウェアをいかなる国においても輸出管理に関連した法規制に違反した形で輸出することはできません。
-



安全にお使いいただくために

製品を安全にお使いいただくために、必ず以下の「取扱上の注意」をよくお読みになってください。また、この説明書の内容を十分理解してから、本機の電源を入れるようにしてください。

■ このインストレーションガイドはいつでも見られる場所に大切に保管ください。

絵記号の意味

このインストレーションガイドおよび製品への表示では、製品をただしくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産の損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

| | |
|---|--|
|  警告 | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
|  注意 | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |

絵表示の例



記号は注意を促す内容があることを告げるものです。

図の中に具体的な注意内容（左図の場合は高温注意）が描かれています。



記号は禁止の行為であることを告げるものです。






図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。







記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。



警告

| | |
|---|---|
|  | <ul style="list-style-type: none">● 本製品を改造しないでください。火災・感電のおそれがあります。また、レーザーを使用している機器にはレーザー光源があり、失明のおそれがあります。● 本製品の固定されているカバーやパネルなどは外さないでください。製品によっては、内部で高電圧の部分やレーザー光源を使用しているものがあり、感電や失明のおそれがあります。 |
|  | <ul style="list-style-type: none">● 同梱されている電源コード以外は使用しないでください。不適切な電源コードを使用すると火災・感電のおそれがあります。● この製品の電源コードを他の製品に転用しないでください。火災・感電のおそれがあります。● 電源コードを傷つけたり、加工したり、重いものを載せたり、加熱したり、無理にねじったり、曲げたり、引っぱったりして破損させないでください。傷んだ電源コード（芯線の露出、断線等）を使用すると火災のおそれがあります。 |
|  | <ul style="list-style-type: none">● 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災、感電のおそれがあります。● タコ足配線をしないでください。コンセントに表示された電流値を超えて使用すると、火災、感電のおそれがあります。● 原則的に延長コードは使用しないで下さい。火災、感電のおそれがあります。やむを得ず延長コードを使用する場合は、お買い上げの販売店、または弊社カスタマ・サポートにご相談ください。 |
|  | 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の恐れがあります。 |
|  | 電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。火災、感電のおそれがあります。 |

| | |
|---|--|
|  | <p>必ずアース接続してください。アース接続しないで、万一漏電した場合は火災、感電のおそれがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● アース（接地）接続は、必ず電源プラグを電源につなぐ前に行ってください ● アース（接地）接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。 <p>アース線を接続する場合は、以下のいずれかの場所に取り付けるようにしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● コンセントのアース端子 ● 接地工事を施してある接地端子（第 D 種） <p>次のような所には絶対にアース線を取り付けしないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ガス管（ガス爆発の原因になります） ● 電話専用アース（落雷時に大きな電流が流れ、火災・感電のおそれがあります） ● 水道管（途中が樹脂になっていて、アースの役目を果たさない場合があります） |
|  | <p>本製品の上に水などの入った花瓶等の容器や、クリップ等の小さな金属物などを置かないでください。こぼれて製品内に入った場合、火災、感電のおそれがあります。万一、金属片、水、液体等の異物が本製品の内部に入った場合には、ただちに電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店、または弊社サポートセンターにご連絡ください。</p> |
|  | <ul style="list-style-type: none"> ● 本製品が異常に熱くなったり、煙、異臭、異音が発生するなどの異常が発生した場合には、ただちに電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店、または弊社サポートセンターにご連絡ください。 ● 本製品を落としたり、カバーを破損した場合は、ただちに電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店、または弊社サポートセンターにご連絡ください。そのまま使用しますと、火災・感電のおそれがあります。 |
|  | <p>トナーまたはトナーの入った容器を火中に投じないでください。トナーが飛び散り、やけどのおそれがあります。</p> |

⚠ 注意

| | |
|---|--|
|  | <ul style="list-style-type: none">● 本製品をほこりの多い場所や調理台・風呂場・加湿器の側など油煙や湯気の当たる場所には置かないで下さい。火災・感電の原因となることがあります。● 本製品を不安定な台の上や傾いたところ、振動・衝撃の多いところに置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。 |
|  | <ul style="list-style-type: none">● 本製品を設置したら固定脚を使用して固定してください。動いたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。インストレーションガイドで固定脚を使用するよう指示がある製品については、固定脚で本体を固定してください。動いたり、倒れたりして怪我の原因になることがあります。 |
|  | <p>本製品の内部にはやけどの原因となる高温部分があります。紙づまりの処置など内部を点検するときは、「高温注意」を促す表示がある部分（定着器周辺など）に、触れないでください。</p> |
|  | <ul style="list-style-type: none">● 本製品の通風口をふさがないでください。内部に熱がこもり、火災・故障の原因となることがあります。● 本製品の周囲で引火性のスプレーや液体、ガス等を使用しないでください。火災の原因となります。 |
|  | <ul style="list-style-type: none">● トナーユニットや感光体ユニットは、フロッピーディスクや時計等磁気に弱いものの近くには保管しないでください。これら製品の機能に障害を与える可能性があります。● トナーカートリッジや感光体等を子供の手の届くところに放置しないで下さい。なめたり食べたりすると健康に障害を来す原因となることがあります。 |
|  | <ul style="list-style-type: none">● プラグを抜くときは電源コードを引っばらないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。● 電源プラグのまわりに物を置かないでください。非常時に電源プラグを抜けなくなります。 |

| | |
|---|--|
|  | <p>本製品を移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。</p> <p>連休等で本製品を長期間使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください</p> |
|  | <ul style="list-style-type: none"> ● 本製品を移動する際は必ず使用書等で指定された場所を持って移動してください。製品が落下してけがの原因となります。 ● 換気の悪い部屋で、長時間にわたる使用や大量にコピー／プリントをする場合には、排気臭が気になることがありますので、十分に換気を行ってください。 ● 電源プラグは年1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因となることがあります。 |

換気について

換気の悪い部屋で長時間使用したり、大量の印刷を行うと、オゾンなどの臭気が気になり、快適なオフィス・家庭環境が保てない原因となります。また、印刷動作中には、化学物質の放散がありますので、換気や通風を十分行うように心掛けてください。

物質エミッションについて

粉塵、オゾン、スチレン、ベンゼンおよびTVOCの放散については、エコマーク No.117「複写機 Version2」の物質エミッションの放散速度に関する認定基準を満たしています。（トナーは本製品用に推奨しております純正品を使用し、複写を行った場合について、試験方法：RAL-UZ122:2006の付録2に基づき試験を実施しました。）

2次電池（充電式リチウム電池）について

本機では、2次電池は一切使用しておりません。

印刷されたものの保存について

- 長期間保存される場合は、光による退色を防ぐため光の当たらないところに保管してください。
- 印刷されたものを貼る場合、溶剤入りの接着剤（スプレーのりなど）を使用すると、トナーが溶けることがあります。
- 通常の白黒印刷に比べてトナーの層が厚いため、強く折り曲げると折り曲げたところでトナーが剥がれることがあります。

複製禁止事項



法律で禁止されている紙幣などの複製を防止するため本機には、偽造防止機能を搭載しています。

本機は偽造防止機能を搭載しているため、画像に若干のノイズが入ったり、画像データの保存が禁止されたりすることがあります。

もくじ

| | |
|----------------------------|-----------|
| お使いになる前に | 11 |
| 内容物の確認 | 11 |
| 設置スペース | 12 |
| 設置場所 | 13 |
| 本機の設置 | 15 |
| 電話回線の接続 | 26 |
| 電源の投入 | 27 |
| ファクスの初期設定 | 29 |
| 回線の設定 | 29 |
| ダイヤル種別の設定 | 31 |
| ファクス番号の設定 | 32 |
| 発信元名の設定 | 33 |
| CD-ROM の起動 | 34 |
| CD-ROM の構成 | 35 |
| Drivers CD-ROM | 35 |
| Applications CD-ROM | 36 |
| Documentation CD-ROM | 38 |
| 必要なシステム | 39 |
| ネットワーク接続の場合の準備 | 40 |
| DHCP を使用する場合 | 40 |

| | |
|---|-----------|
| アドレスを手動設定する場合 | 41 |
| USB 接続の場合の準備 (Windows 7/Server 2008 R2) | 46 |
| ドライバーのインストール | 48 |
| 接続方法によるインストール手順 | 48 |
| ネットワーク接続の場合 | 51 |
| プリンタードライバーのインストール | 52 |
| スキャナードライバーのインストール | 56 |
| ファクスドライバーのインストール | 58 |
| USB 接続の場合 | 63 |
| 印刷環境の設定と確認 | 71 |
| マニュアル | 74 |
| 各言語 (英語を含む) のドライバーについて | 76 |
| アプリケーションのインストール | 77 |
| LSU のインストール | 78 |
| LinkMagic のインストール | 83 |
| プリンターユーティリティのインストール | 87 |
| プリンタードライバーの初期設定／オプションの設定 (Windows) | 90 |
| 設定情報リスト (Configuration Page) について | 94 |
| 設定情報リスト (Configuration Page) の印刷のしかた | 94 |

お使いになる前に



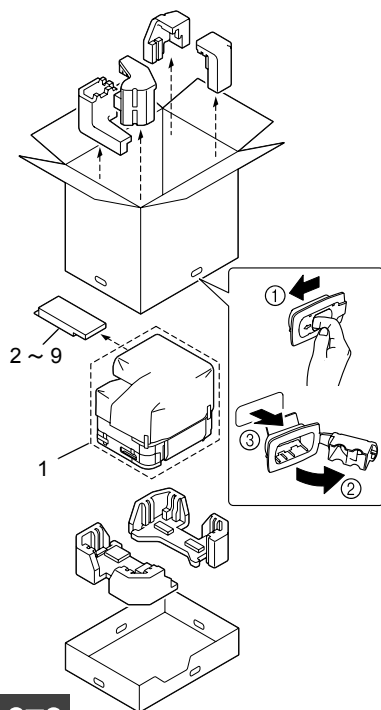
ご注意

本機は約 32.5 kg あります（消耗品を含む）。本機を持ち上げて移動するときは、必ず 2 人以上で行ってください。

内容物の確認

内容物がすべて揃っていることを確認してください。

- 1 本機（トナーカートリッジ、イメージングユニット、廃トナーボトルが装着済み）
- 2 電源ケーブル
- 3 Drivers CD-ROM（プリンタードライバー、スキャナードライバー、ファクスドライバー）
- 4 Applications CD-ROM（ユーザツール、設定・管理ツール、運用ツール）
- 5 Documentation CD-ROM（インストールレーションガイド、プリンター／コピー／スキャナー ユーザーズガイド、ファクスユーザーズガイド、リファレンスガイド、クイックガイド、Readme（お読みください））
- 6 クイックガイド
- 7 セーフティインフォメーションガイド
- 8 インストールレーションガイド（本書）
- 9 電話機コード（6 極 2 芯：3 m）



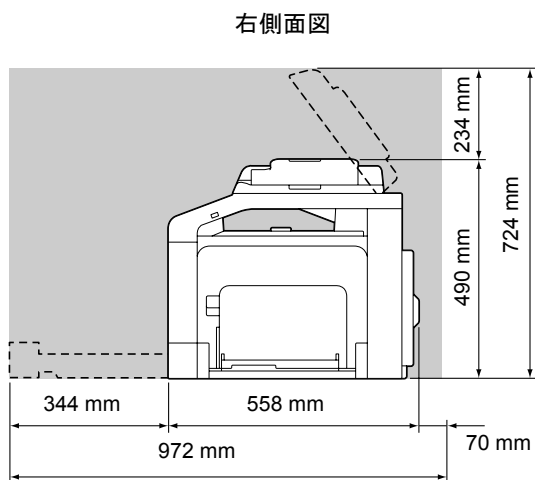
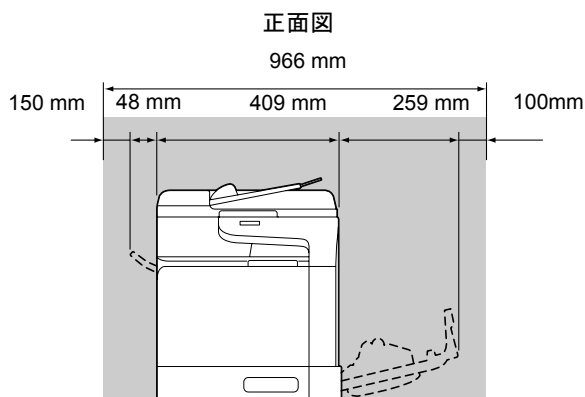
コンピューターとの接続ケーブル（ネットワークケーブル、USB ケーブル）は含まれていません。販売店またはコンピューターショップにてお買い求めください。



Documentation CD-ROM に収録されている PDF マニュアルについて詳しくは、「マニュアル」（p.74）をごらんください。

設置スペース

操作、消耗品の交換、点検などの作業を容易にするため、下図の設置スペースを確保してください。



設置場所

- 本機（消耗品、用紙を含む）の重量に耐えられる場所に設置してください。

| 構成 | 質量 |
|----------------------------------|-----------|
| 消耗品（トナーカートリッジやイメージングユニットなど）を含む本体 | 約 32.5 kg |

次のような場所に設置してください。

- 表面が固く、平らで、安定して、水平な（本体周辺がすべて 1° 以下の傾きの）場所。



設置場所が水平かどうかは、普通の丸い鉛筆で確認できます。鉛筆が転がれば、その場所は水平ではないということです。ケーブルなどの障害物が本機の下にはさまらないように注意し、本機が水平になるようにしてください。

- アース接地されている専用のコンセントに近い場所。
- お使いのコンピューターに近い場所。
- 使いやすさと適度な換気のため、十分に広い場所。
- 周囲の温度が 10 °C ~ 30 °C、湿度が 15% ~ 85%。

次のような場所には設置しないでください。

- 直射日光の当たる場所。
- 暖房機や冷房機が近くにあり、温度差、湿度の差が激しい場所。
- 風の吹く場所やほこりの多い場所。
- 直火のある場所や燃えやすい場所。
- コピー機やエアコンなどノイズが発生する機器や、冷蔵庫など強い磁力や電磁力の発生する機器に近い場所。
- 水、水道管、液体（飲物）の入った容器類、腐食性薬品や腐食性ガス（アンモニアなど）に近い場所。
- クリップやホッチキスの針などの細かい金属物が散らばっている場所。
- 激しい振動が起こる場所。



高電流の機器と同じコンセントに接続しないでください。



温度差の激しい環境に本機を設置または移動した場合、本機内部で結露が起こり、印刷品質が低下する可能性があります。結露が起こった場合は、使用する前に約 1 時間置いてその環境に適應させてください。



本機が設置してある部屋で、加湿器や蒸発機を利用する場合は、精製した水または蒸留水を使用してください。水の中の不純物が空気中に放出されると、本機内部に溜まり、印刷品質低下の原因になります。

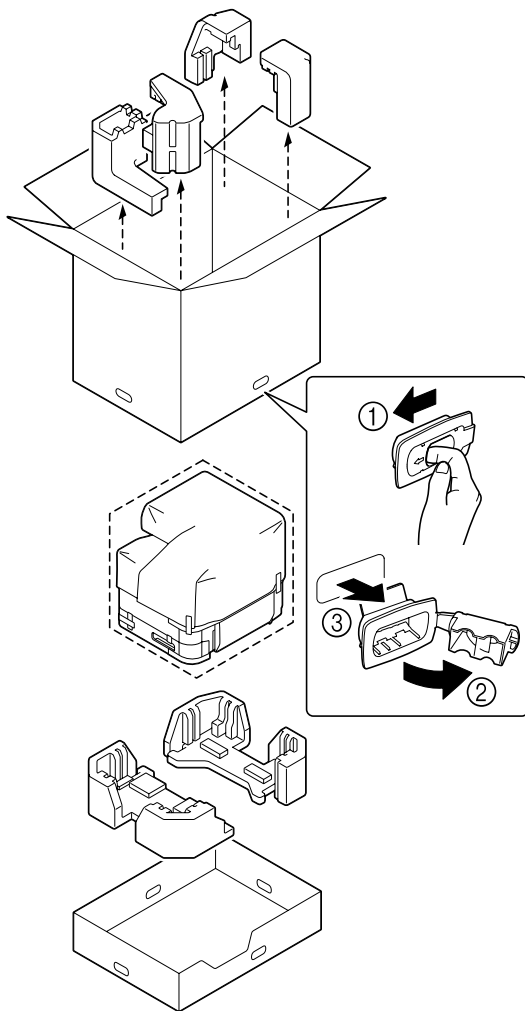
本機の設置



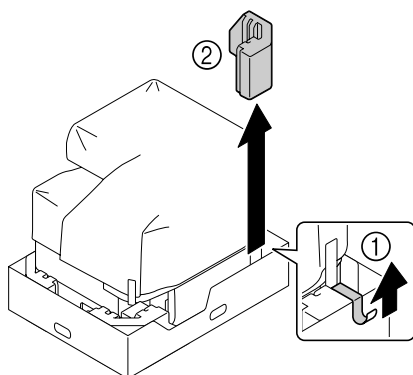
本機を移動または発送するときのために、梱包材や保護材は保管しておくことをお勧めします。

- 1 梱包箱の上フタを開いて、保護材を取り出します。

梱包箱を上へ引き上げて取り外します。



- 2 保護材を止めているテープを図のように取り外し、保護材を取り外します。

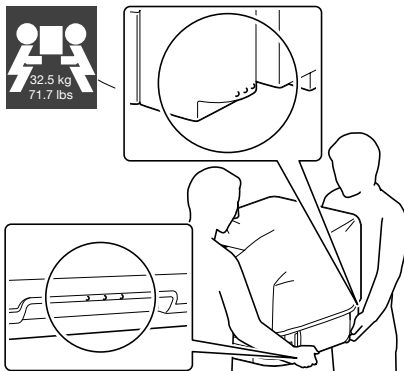


- 3 図に示す位置に手をかけ、2人以上で本機を箱から持ち上げ、水平で頑丈な場所に置きます。

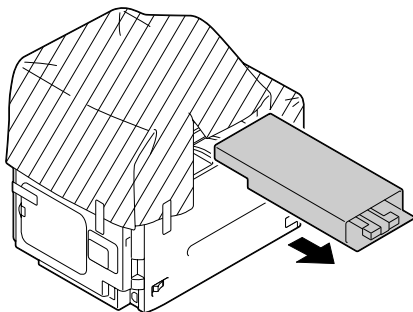


ご注意

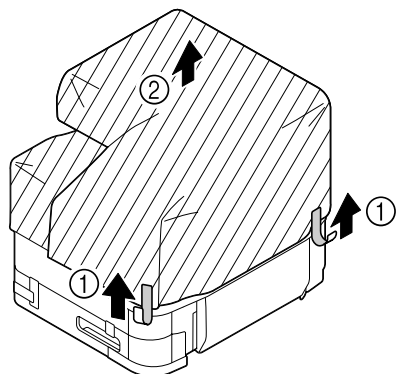
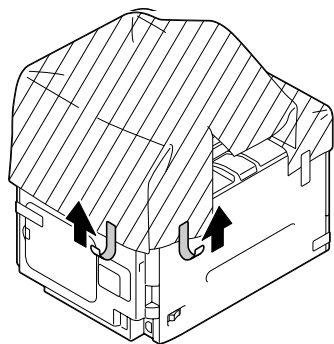
必ず正しい位置に手をかけて本機を持ち上げてください。
指定位置以外を持ち上げた場合、本機の損傷や落下の危険があります。



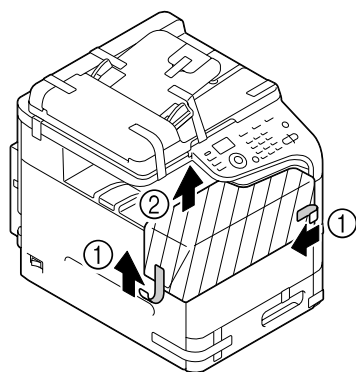
- 4 電源ケーブル、電話機コード、CD-ROM、ガイドが入った梱包箱を取り出します。
ビニールの保護カバーを本機から取り外します。

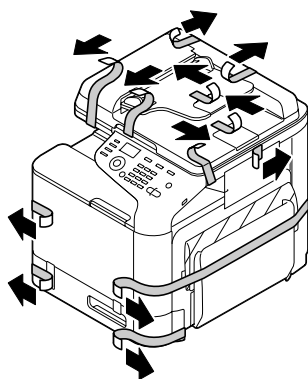


- 5 本機上部の保護シートを止めているテープを取り外し、保護シートを取り外します。

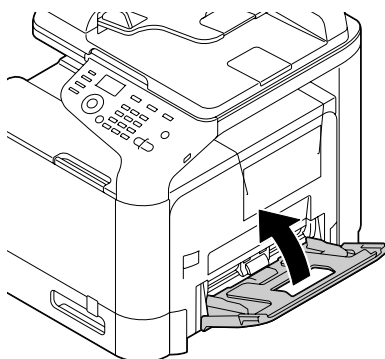
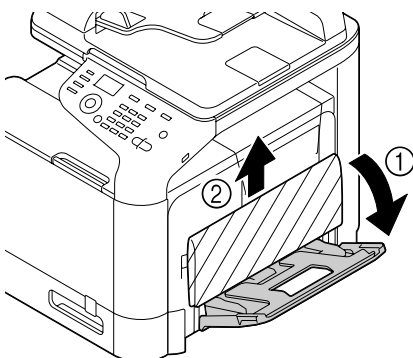


- 6 本機の外装部を固定している保護テープと保護材をすべて取り外します。

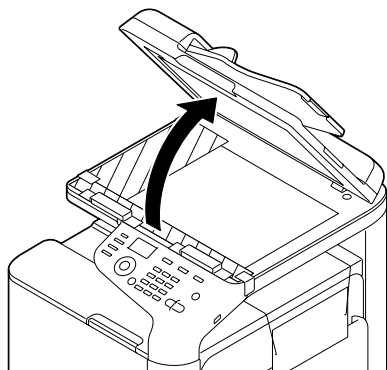




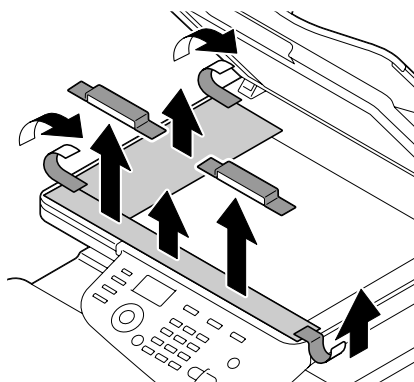
- 7 手差しトレイを開け、保護シートを取り外します。



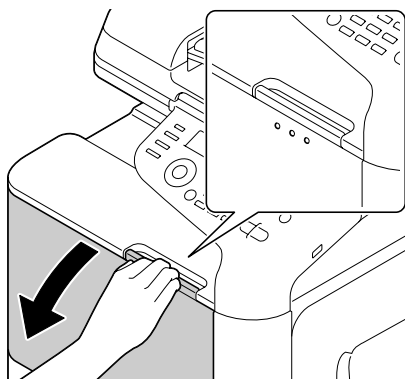
- 8 自動送り装置（ADF）を開きます。



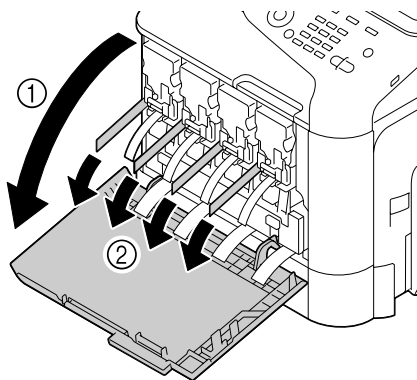
- 9 原稿ガラス部の保護テープと保護材をすべて取り外します。



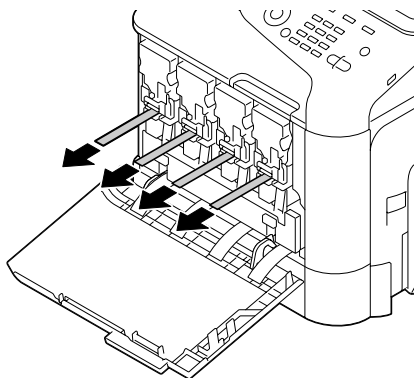
- 10 前ドアを開きます。



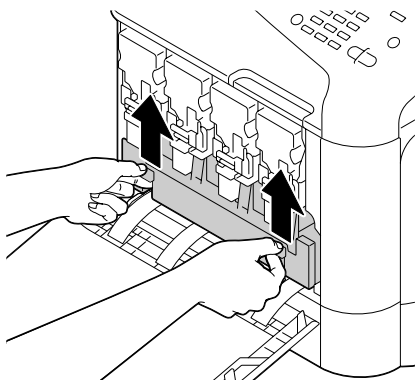
- 11** 各色のトナーカートリッジの保護フィルムを外します



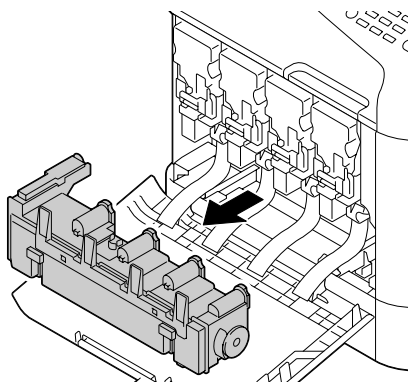
- 12** 各色のイメージングユニットの保護フィルムを外します。



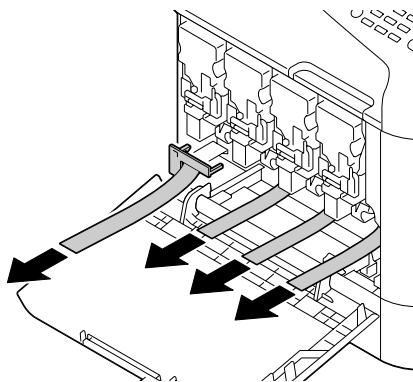
- 13** 廃トナーボトルを押し上げ、ロックを解除します。



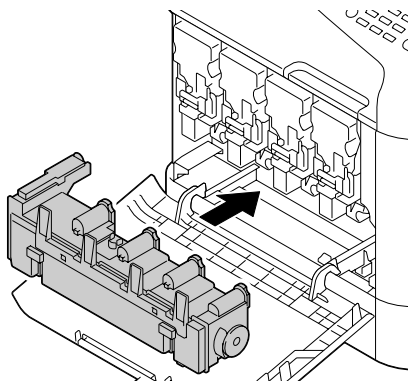
- 14 廃トナーボトルの左右の
取っ手をつまみ、廃トナー
ボトルをゆっくりと引き抜
きます。



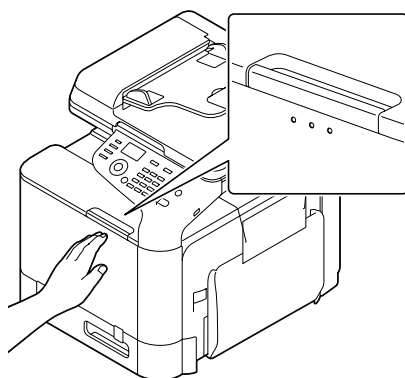
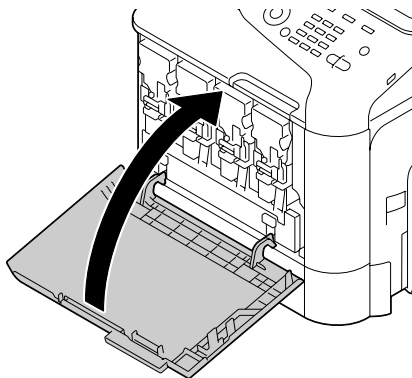
- 15 各色の梱包材を外します。



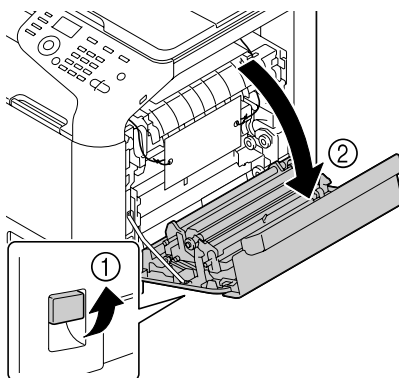
- 16 廃トナーボトルをロックさ
れるまで押し込みます。



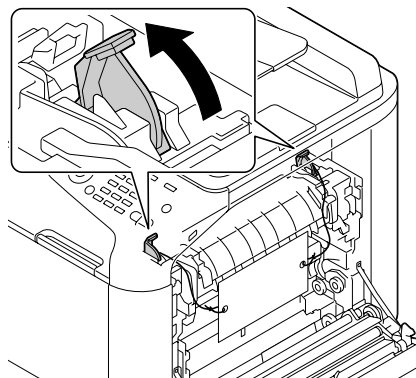
17 前ドアを閉じます。



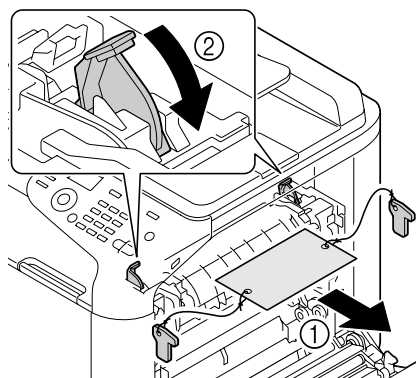
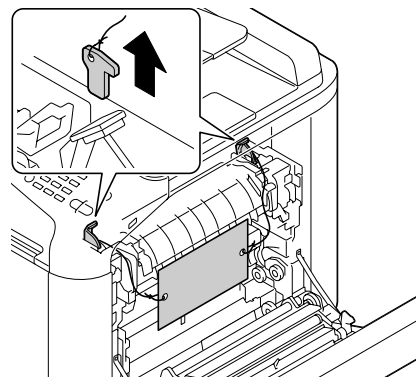
18 レバーを引き (①)、右ドアを開きます (②)。



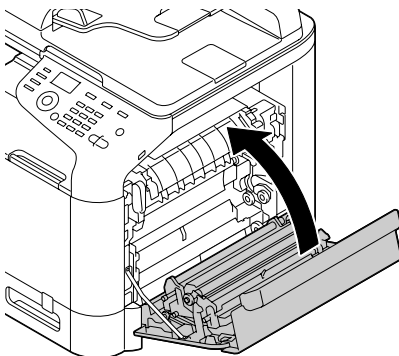
- 19 定着カバーのレバー（2箇所）を押し上げます。



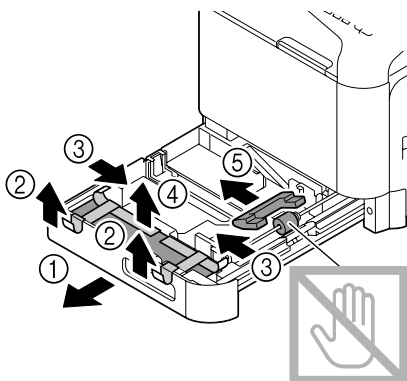
- 20 保護材を取り外し、定着カバーのレバーを下げます。



21 右ドアを閉じます。




22 トレイ 2 を引き出し、
保護テープと保護材を
取り外します。

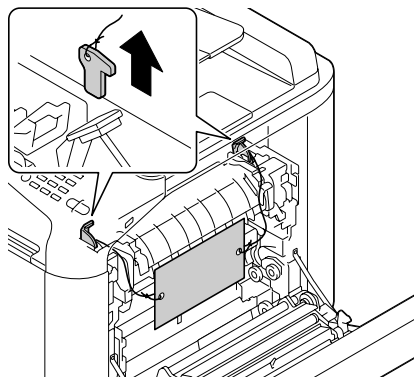


ご注意

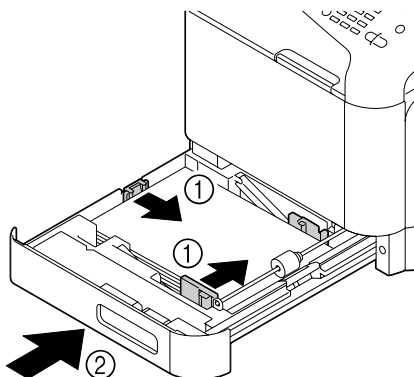
給紙ローラーの表面には手を触れないようご注意ください。もし手で触れてしまった場合は、乾いた布でローラーの表面の汚れを拭きとってください。

- 23 印刷したい面を上向きにして用紙をセットします。

 用紙のセットについて詳しくは、[プリンター／コピー／スキャナー ユーザーズガイド] (Documentation CD-ROM 内の PDF マニュアル) をご覧ください。



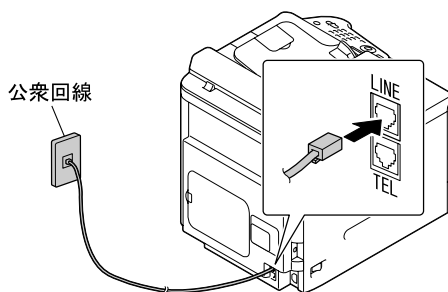
- 24 用紙のサイズに用紙ガイドを合わせ、トレイ 2 を閉じます。



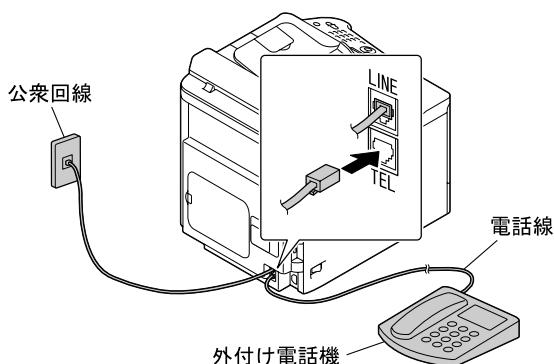
電話回線の接続

本機に電話回線を接続します。

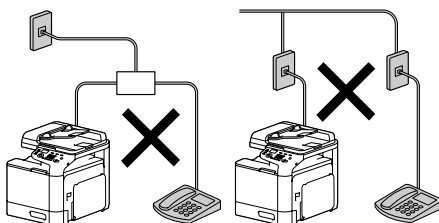
- 1 電話回線を本機背面の回線コネクタ (LINE) に接続します。
ファクスで送信、受信するための設定については、「ファクスの初期設定」(p.29)をごらんください。



電話機を本機に接続して使用する場合、電話機は本機背面の外付け電話機接続用コネクタ (TEL) に接続します



電話機を本機に接続して使用する場合、電話機は本機背面の外付け電話機接続用コネクタ (TEL) に接続します。右図のように、ブランチ接続 (並列接続) はしないでください。
ブランチ接続した場合、ファクスの送受信、電話の着信、電話の各サービスなどが、正常に動作できない場合があります。



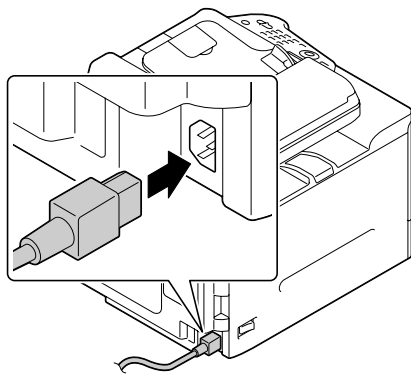
電源の投入



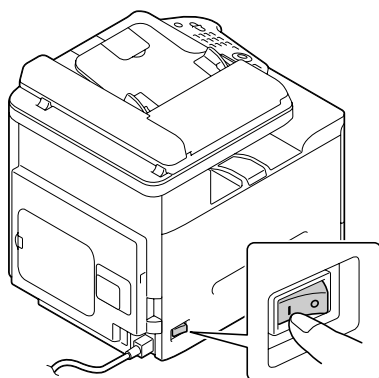
ご注意

本機のオプション（給紙ユニット（トレイ 3））をご購入いただいた場合は必ず、本機の電源を入れる前に装着してください。装着方法については、[プリンター／コピー／スキャナー ユーザーズガイド]（Documentation CD-ROM 内の PDF マニュアル）をごらんください。

- 1 本機の電源がオフになっていることを確認します。
- 2 本機の電源ケーブルを本機に接続します。






- 3 電源ケーブルをコンセントに接続します。
- 4 本機の電源をオンにします。
ウォームアップが始まります。



- 5 起動画面が表示された後、セッアップ開始画面が表示されます。[選択] キーを押すと、[PTT SETTING] 画面が表示されます。[▲] または [▼] キーで [JAPAN] を選択し、[選択] キーを押します。

PRESS SELECT KEY
to set
Fax Configuration



PTT SETTING 14/14
U. S. A 
UNITED KINGDOM 
VIETNAM 



PTT SETTING 7/14
ITALY 
JAPAN 
KOREA 

- 6 [日付 / 時刻] が表示されたら、テンキーで時間と日付を入力し、[選択] キーを押します。

日付/時刻
時間 13:47
日付 ' 11/03/15

ファクスの初期設定

ファクスで送信、受信するための設定を行います。



ファクス送信、受信のしかた、各機能設定について詳しくは、[ファクスユーザズガイド] (Documentation CD-ROM 内の PDF マニュアル) をごらんください。

回線の設定

- 1 メイン画面から [▲] または [▼] キーで [設定メニュー] を選択し、[選択] キーを押します。

通常モード



設定メニュー



レポート/ステータス



 選択

- 2 [▼] キーで [管理者設定] を選択し、[選択] キーを押します。

設定メニュー

2/4

管理者設定



モード設定

ダイヤル登録





- 3 管理者パスワード (初期値 : 000000) をテンキーで入力し、[選択] キーを押します。



管理者設定

管理者番号 : *****

- 4 [▲] または [▼] キーで
[送信設定] を選択し、[選
択] キーを押します。

| | |
|-------------|---|
| 管理者設定 | 3/4 |
| USB設定 |  |
| ファクス設定 | |
| 送信設定 |  |



- 5 [トーン/パルス] を選択し、[選
択] キーを押します。

| | |
|----------------|---|
| 送信設定 | 1/2 |
| トーン/パルス |  |
| 回線モニター | |
| PSTN/PBX |  |

- 6 [▲] または [▼] キーで
[トーン] または [パルス] を選
択し、[選択] キーを押しま
す。
[トーン] を選択した場合は、
「ダイヤル種別の設定」
(p.31) に進んでください。





[トーン] または [パルス]
は、回線に合わせて選択
してください。[トーン] :
「ピップポップ」 という音がする回線の場合に選択してください。
[パルス] : ダイヤル回線の場合に選択してください。

| | |
|------------|---|
| トーン/パルス | 1/1 |
| トーン |  |
| パルス |  |

- 7 [▲] または [▼] キーで
[10pps] または [20pps]
を選択し、[選択] キーを押
します。
引き続き、「ダイヤル種別の
設定」を行います。



[10pps] または
[20pps] の選択は、電話
利用時の契約内容を確認
してください。

| | |
|--------------|---|
| パルス | 1/1 |
| 10pps |  |
| 20pps |  |

ダイヤル種別の設定

- 1 送信設定画面から [▼] キーで [PSTN/PBX] を選択し、[選択] キーを押します。

| | |
|-----------------|-------------------------------------|
| 送信設定 | 1/2 |
| トーン/パルス | <input type="checkbox"/> |
| 回線モニター | <input type="checkbox"/> |
| PSTN/PBX | <input checked="" type="checkbox"/> |

- 2 [▲] または [▼] キーで [PSTN] または [PBX] を選択し、[選択] キーを押します。
[PSTN] を選択した場合は、[戻る] キーを押して「ファクス番号の設定」(p.32) に進んでください。

| | |
|-------------|-------------------------------------|
| PSTN/PBX | 1/1 |
| PSTN | <input checked="" type="checkbox"/> |
| PBX | <input type="checkbox"/> |



[PSTN] または [PBX] は、ご利用の環境に合わせて選択してください。

[PSTN] : ご利用の環境に電話交換機がない場合に選択してください。

[PBX] : ご利用の環境に電話交換機などがあり、内線電話システムなどを用いている場合に選択してください。

- 3 テンキーで外線発信番号を入力し、[選択] キーを押します。

- 4 [戻る] キーを押します。
引き続き、「ファクス番号の設定」を行います。

| |
|-----------|
| PBX |
| 外線発信番号: _ |

ファクス番号の設定



設定したファクス番号が送信先の文書のヘッダーに印刷されます。

- 1 管理者設定画面から [▼] キーで [ユーザー 設定] を選択し、[選択] キーを押します。

管理者設定 4/4
ユーザー設定
消耗品を交換

- 2 [▲] または [▼] キーで [ファクス 番号] を選択し、[選択] キーを押します。

ユーザー設定 2/3
日付種類
固定倍率
ファクス番号

- 3 テンキーで本機のファクス番号を入力し、[選択] キーを押します。
引き続き、「発信元名の設定」を行います。



テンキーを使つての文字入力について詳しくは、[ファクスユーザーズガイド] (Documentation CD-ROM 内の PDF マニュアル) をごらんください。

ファクス番号
:_ [1...]

発信元名の設定



設定した発信元名が送信先の文書のヘッダーに印刷されます。

- 1 ユーザー設定画面から [▼] キーで [ユーザー名] を選択し、[選択] キーを押します。

| | |
|--------|-----|
| ユーザー設定 | 3/3 |
| ユーザー名 | |
| | |

- 2 テンキーで発信元名を入力し、[選択] キーを押します。



[*] キーを押すごとに英字入力 [A...]、カナ入力 [ア...]、数字入力 [1...] に切り替わります。



テンキーを使っ
ての文字入力について詳しくは、
[ファクス ユーザーズガイド]
(Documentation

CD-ROM 内の PDF マニュアル) をごらんください。

| |
|--------|
| ユーザー名 |
| : _ |
| [A...] |

- 3 [ストップ/リセット] キーを押して、メイン画面に戻ります。
ファクスの初期設定は終了しました。

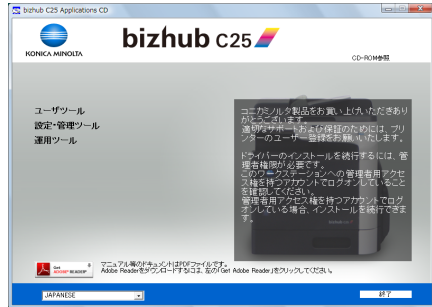


プリンタードライバーの機能、コピーのしかた、スキャンのしかたについて詳しくは、
[プリンター/コピー/スキャナー ユーザーズガイド] (Documentation CD-ROM 内の PDF マニュアル) をごらんください。

CD-ROM の起動

- 1 コンピューターの電源をオンにして、Windows を起動します。
- 2 CD-ROM を CD/DVD-ROM ドライブに入れます。

インストールプログラムが自動的に起動し、トップメニュー画面が表示されます。



Windows Vista/7/Server 2008/Server 2008 R2 をご使用の場合は、CD-ROM 挿入時に自動再生ログが表示されるので、「AutoRun.exe の実行」をクリックしてください。



インストールプログラムが自動的に起動しない場合は、CD-ROM 内の「AutoRun.exe」アイコンをダブルクリックしてください。

[CD-ROM の参照] : CD-ROM の内容を参照します。

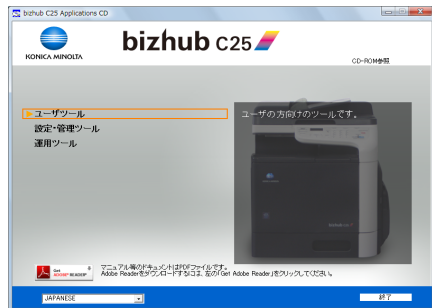
[戻る] : 前の画面に戻ります。

[トップメニューへ] : トップメニュー画面に戻ります。

[終了] : インストールプログラムを終了します。

- 3 トップメニュー画面からお好みの項目を選択します。

各メニューの内容は、「CD-ROM の構成」(p.35)をご覧ください。



CD-ROM の構成

Drivers CD-ROM

| CD-ROM 構成の項目 | 説明 |
|--------------|---|
| ネットワーク | ネットワーク接続で、プリンタードライバー、スキャナードライバー、ファクスドライバーをインストールします。詳細は「ドライバーのインストール」(p.48) をごらんください。 |
| USB | USB 接続で、プリンタードライバー、スキャナードライバー、ファクスドライバーをインストールします。詳細は「ドライバーのインストール」(p.48) をごらんください。 |

Applications CD-ROM

| アプリケーション | | 説明 |
|----------|---------------------------|--|
| ユーザツール | LSU (Local Setup Utility) | コンピュータから送信先（スキャン、ファクス）の常用リスト、短縮ダイヤル、グループダイヤルを作成、編集します。また、本機の状態をチェックします。詳しくは、[リファレンスガイド]（Documentation CD-ROM 内の PDF マニュアル）をご覧ください。 |
| | LinkMagic | コンピュータに読み込んだ原稿をファイルに保存、加工、メール添付、印刷などを行います。詳しくは、[リファレンスガイド]（Documentation CD-ROM 内の PDF マニュアル）をご覧ください。 |
| | PageScope Direct Print | PDF ファイルや TIFF ファイルを直接本機に送信して印刷する機能を持つアプリケーションです。詳しくは、[PageScope Direct Print ユーザーズガイド]（Applications CD-ROM 内の PDF マニュアル）をご覧ください。 |


| アプリケーション | | 説明 |
|----------|--|---|
| 設定・管理ツール | PageScope Net Care Device Manager | ステータス監視、ネットワーク設定などの本機の管理機能にアクセスできます。 詳しくは、[PageScope Net Care Device Manager ユーザーズガイド] (Applications CD-ROM 内の PDF マニュアル) をごらんください。 |
| | PageScope Enterprise Suite Plug-in | この Plug-in は、PageScope Enterprise Suite に本モデルをサポートするためのモジュールです。 |
| 運用ツール | Download Manager (Windows XP/Vista/7/ Server 2003/ Server 2008/Server 2008 R2、Mac OS X (10.3.9/10.4/10.5/10.6)) | 本機のハードディスクにフォントやフォーム用のデータをダウンロードできます。 本ユーティリティは、オプションのハードディスクキット HD-P03 またはコンパクトフラッシュカードを装着している場合に使用できます。 機能や使い方について詳しくは、ダウンロードマネージャーのオンラインヘルプをごらんください。 |

Documentation CD-ROM


| マニュアル | 説明 |
|--------------------------|--|
| インストレーションガイド（本書） | 本機の設置方法やドライバーのインストール方法など、最初の設置や設定についてのマニュアルです。 |
| プリンター／コピー／スキャナー ユーザーズガイド | ドライバーの使い方や消耗品の交換方法、操作パネルの使い方など、日常の使い方全般についてのマニュアルです。 |
| ファクスユーザーズガイド | ファクスの送受信方法、操作パネルの使い方など、ファクスの使い方全般についてのマニュアルです。 |
| リファレンスガイド | Macintosh/Linux ドライバーのインストール、LinkMagic、Local Setup Utility（LSU）、ネットワークの設定など、より詳細な設定についてのマニュアルです。 |
| クイックガイド | プリンター、コピー、ファクス、スキャナーの使用手順や消耗品の交換方法が確認できる簡易マニュアルです。 |
| Readme（お読みください） | ご使用に関する制限や注意事項等の情報を記載しています。ご使用前に必ずお読みください。 |

必要なシステム

- コンピューター：
 - Windows 用
 - Pentium 2：400 MHz 以上の CPU を搭載した IBM PC/AT 互換機
 - Macintosh 用
 - PowerPC G3 以降（G4 以降を推奨）
 - Intel プロセッサを搭載した Macintosh
- オペレーティングシステム：
 - 32bit
 - Microsoft Windows XP Home Edition/Professional（Service Pack 2 以降）、Windows Vista Home Basic/Home Premium/Ultimate/Business/Enterprise、Windows 7 Home Premium/Professional/Ultimate/Enterprise、Windows Server 2003、Windows Server 2008 Standard/Enterprise
 - 64bit
 - Microsoft Windows XP Professional x64 Edition、Windows Vista Home Basic/Home Premium/Ultimate/Business/Enterprise x64 Edition、Windows 7 Home Premium/Professional/Ultimate/Enterprise x64 Edition、Windows Server 2003 x64 Edition、Windows Server 2008 Standard/Enterprise x64 Edition、Windows Server 2008 R2 Standard/Enterprise

 64bit ドライバーは、AMD64 プロセッサまたは、EM64T 搭載の Intel プロセッサが稼動する x64 オペレーティングシステムに対応しています。

 - Mac OS X（10.3.9/10.4/10.5/10.6；最新のパッチを推奨）
 - Red Hat Enterprise Linux 5 Desktop, SUSE Linux Enterprise Desktop 10

 Macintosh および Linux のプリンタードライバーについては、[リファレンスガイド]（Documentation CD-ROM 内の PDF マニュアル）をごらんください。
- 空きハードディスク容量：
 - 約 256 MB 以上
- メモリー：
 - 128 MB 以上（ただし OS が推奨する以上の RAM）
- CD/DVD-ROM ドライブ
- インターフェース：
 - USB 2.0（High Speed）準拠インターフェースポート
 - 10Base-T/100Base-TX/1000Base-T イーサネット（Ethernet）インターフェースポート

ネットワーク接続の場合の準備

本機をネットワークに接続してお使いになる場合、本機に IP アドレスが割り当てられている必要があります。2 種類の方法のいずれかで設定を行います。詳しくは、[リファレンスガイド]（Documentation CD-ROM 内の PDF マニュアル）をごらんください。

- DHCP を使用する場合
- アドレスを手動設定する場合

DHCP を使用する場合

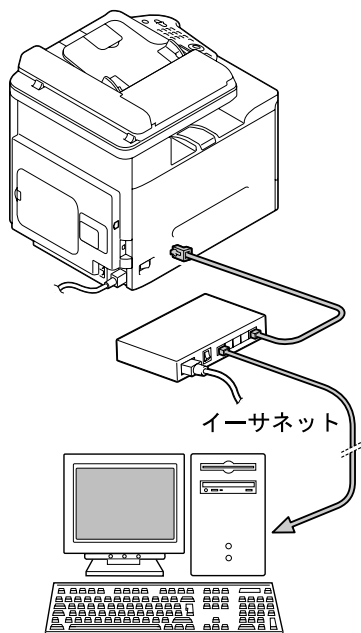
お使いのネットワークで DHCP（Dynamic Host Configuration Protocol）を使用している場合は、本機の電源をオンにすると、DHCP サーバーによって本機の IP アドレスが自動的に割り当てられます。



本機の IP アドレスが自動的に設定されていない場合は、[レポート / ステータス] - [レポート] - [設定メニューリスト] から設定メニューリストを印刷し、DHCP が有効になっているか確認してください。DHCP が有効（ENABLE）になっていない場合は、本機の IP アドレスが自動的に設定されません。[設定メニュー] - [管理者設定] - [ネットワーク設定] - [DHCP] で設定を [有効] にしてください。

- 1 本機をネットワークに接続します。

10Base-T/100Base-TX/
1000Base-T ケーブルのコネクタ（RJ45）を、本機のインターフェースパネルのイーサネットポートに差し込んで、本機をネットワークに接続します。



- 2 コンピューターと本機の電源をオンにします。

アドレスを手動設定する場合

以下の方法で、本機の IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを手動で設定変更することができます。

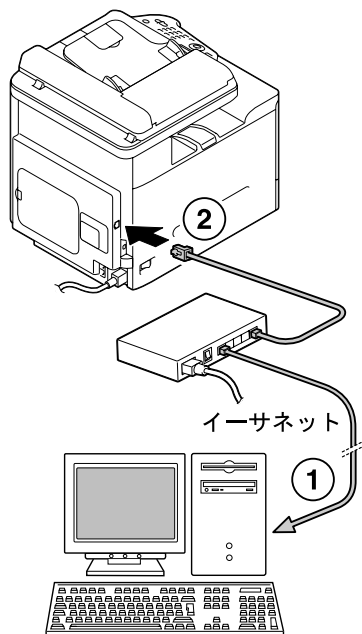


手動で IP を設定する場合は、[設定メニュー] - [管理者設定] - [ネットワーク設定] - [DHCP]、[BOOTP]、[ARP/PING] で設定を [無効] にしてください。

ご注意

本機の IP アドレスを変更する場合は、必ずネットワーク管理者に連絡してください。

- 1 本機をネットワークに接続します。
10Base-T/100Base-TX/
1000Base-T ケーブルのコネクタ (RJ45) を、本機のインターフェースパネルのイーサネットポートに差し込んで、本機をネットワークに接続します。



- 2 コンピューターと本機の電源をオンにします。

3 IP アドレスの、サブネットマスク、ゲートウェイ設定を行います。

| 押すキー | メッセージウィンドウ |
|-----------------------|--|
| | メイン画面 |
| [▼] キー | 設定メニュー |
| [選択] キー | 設定メニュー [ユニバーサル] マシン設定 用紙設定 |
| [▼] キー | 設定メニュー [管理者設定] コピー設定 データ登録 |
| [選択] キー | 管理者設定 管理者番号 :----- |
| テンキー | 管理者設定 管理者番号 :***** |
| 管理者番号の初期値は「000000」です。 | |
| [選択] キー | 管理者設定 [パスワード設定] リモートモニター ネットワーク設定 |
| [▼] キー | 管理者設定 パスワード設定 リモートモニター [ネットワーク設定] |
| [選択] キー | ネットワーク設定 [TCP/IP] IPアドレス設定 DHCP |

| 押すキー | メッセージウィンドウ |
|---|--|
| [▼] キー | ネットワーク設定 TCP/IP [IP アドレス設定] DHCP |
| [選択] キー | IP アドレス設定 [IP アドレス] サブネットマスク ゲートウェイ |
| [選択] キー | IP アドレス : |
| <p>IP アドレスの入力はテンキーを使用してください。</p> <p>[▶] キー、[◀] キーを押して 1 ～ 3 桁の数値 4 つの間を移動させます。</p> <p>「.001」のような入力はできません。「.1」として [▶] キー、[◀] キーで移動させます。</p> <p>[戻る] キーは、削除に使用します。IP アドレスメニューをキャンセルするには、1 秒以上 [戻る] キーを長押しして、全ての設定をクリアした後に、再度 [戻る] キーを押してください。</p> | |
| [選択] キー | IP アドレス設定 [IP アドレス] サブネットマスク ゲートウェイ |
| [▼] キー | IP アドレス設定 IP アドレス [サブネットマスク] ゲートウェイ |
| [選択] キー | サブネットマスク : |

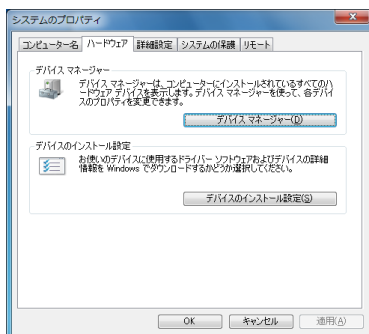
| 押すキー | メッセージウィンドウ |
|---|---|
| <p>サブネットマスクの入力はテンキーを使用してください。</p> <p>[▶] キー、[◀] キーを押して1～3桁の数値4つの間を移動させます。</p> <p>「.001」のような入力はできません。「.1」として[▶] キー、[◀] キーで移動させます。</p> <p>[戻る] キーは、削除に使用します。</p> <p>サブネットマスクの設定が必要ない場合は、「0.0.0.0」と入力してください。</p> | |
| [選択] キー | IP アドレス設定 IP アドレス [サブ ネットマスク] ゲートウェイ |
| [▼] キー | IP アドレス設定 IP アドレス サブ ネットマスク [ゲートウェイ] |
| [選択] キー | ゲートウェイ : . . . |
| <p>ゲートウェイの入力はテンキーを使用してください。</p> <p>[▶] キー、[◀] キーを押して1～3桁の数値4つの間を移動させます。</p> <p>「.001」のような入力はできません。「.1」として[▶] キー、[◀] キーで移動させます。</p> <p>[戻る] キーは、削除に使用します。</p> <p>ゲートウェイの設定が必要ない場合は、「0.0.0.0」と入力してください。</p> | |
| [選択] キー | IP アドレス設定 IP アドレス サブ ネットマスク [ゲートウェイ] |

- 4 本機の設定情報リストを印刷し、IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイが正しく設定されているかを確認します。
設定情報リストの印刷のしかたについて詳しくは、「設定情報リスト (Configuration Page) の印刷のしかた」(p.94) をごらんください。

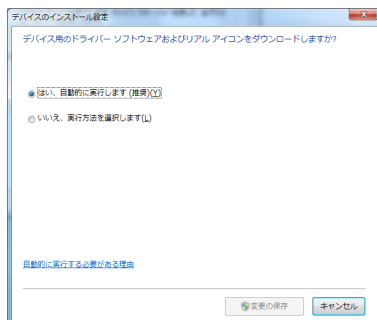
USB 接続の場合の準備（Windows 7/Server 2008 R2）

Windows 7/Server 2008 R2 をご使用の場合は、プリンタードライバーをインストールする前に、以下の手順にしたがってコンピュータの設定を変更してください。

- 1 コンピューターの電源をオンにして、Windows を起動します。
- 2 [スタート] メニューから [コントロールパネル] - [システムとセキュリティ] - [システム] - [システムの詳細設定] をクリックし、システムのプロパティ画面を表示します。
- 3 [ハードウェア] タブの [デバイスのインストール設定] ボタンをクリックします。



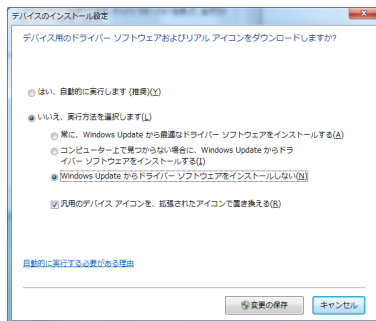
- 4 [いいえ、実行方法を選択します] を選択します。



- 5 [Windows Update からドライバーソフトウェアをインストールしない] を選択し、[変更の保存] ボタンをクリックします。



プリンタードライバーのインストールが完了したら、[はい、自動的に実行します (推奨)] に設定を変更してください。



- 6 [OK] ボタンをクリックして、システムのプロパティ画面を閉じます。

ドライバのインストール

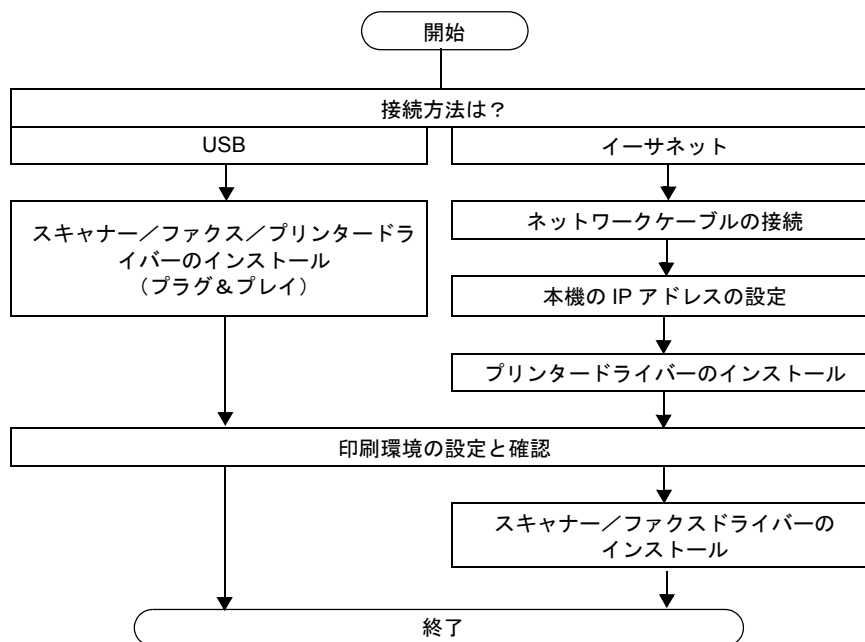


ドライバのインストールを行うには、コンピューターの管理者権限が必要です。



Windows Vista/7/Server 2008/Server 2008 R2 を使用時に「ユーザーアカウント制御」に関する画面が表示されるときは、「許可」または「続行」をクリックします。

接続方法によるインストール手順



- 上図は、初めてドライバをインストールする場合の手順を示しています。



ネットワーク接続でドライバーをインストール後 USB 接続に切り替える場合は、インストール済みのドライバーをアンインストール後 USB 接続でドライバーを再インストールしてください。また、USB 接続でドライバーをインストール後ネットワーク接続に切り替える場合も同様に、インストール済みのドライバーをアンインストール後ネットワーク接続でドライバーを再インストールしてください。ドライバーのアンインストール方法については、[プリンター／コピー／スキャナー ユーザーズガイド] (Documentation CD-ROM 内の PDF マニュアル) の「プリンタードライバーのアンインストール (Windows)」を参照してください。



CD-ROM からのインストールについて、ネットワーク接続でインストール後、アンインストールせずに USB 接続でインストールを行う場合、USB 接続でインストール後、アンインストールせずにネットワーク接続でインストールを行う場合はサポート外となります。どちらの接続でもインストールしたい場合はまず CD-ROM から USB 接続によるインストールを行ってください。USB 接続でのインストール完了後、[プリンターの追加 (ウィザード)] でネットワーク接続のドライバーをインストールしてください。スキャナードライバーについては USB 接続でインストール後、[スタート] - [すべてのプログラム] - [KONICA MINOLTA] - [bizhub C25] - [スキャナー] - [KONICA MINOLTA bizhub C25 ネットワークユーティリティ] からネットワークの設定を行うとネットワークからも実行できます。

お使いの OS にあわせて、プリンタードライバー、スキャナードライバー、ファクスドライバーをインストールします。ここでは、Windows をお使いの場合の操作を説明します。



Macintosh をお使いの場合は、[リファレンスガイド] (Documentation CD-ROM 内の PDF マニュアル) をごらんください。

1 コンピューターの電源をオンにして、Windows を起動します。

2 Drivers CD-ROM を CD/DVD-ROM ドライブに入れます。

インストールプログラムが自動的に起動し、トップメニュー画面が表示されます。

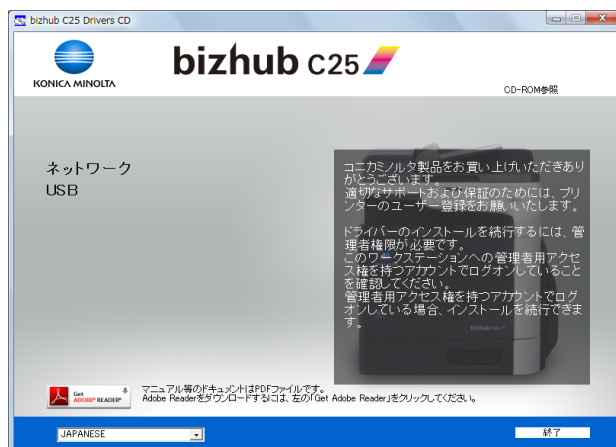


Windows Vista/7/Server 2008/Server 2008 R2 をご使用の場合は、CD-ROM 挿入時に自動再生ログが表示されるので、[AutoRun.exe の実行] をクリックしてください。



インストールプログラムが自動的に起動しない場合は、CD-ROM 内の [AutoRun.exe] アイコンをダブルクリックしてください。

3 本機を使用する環境に合わせて、接続タイプを選択します。



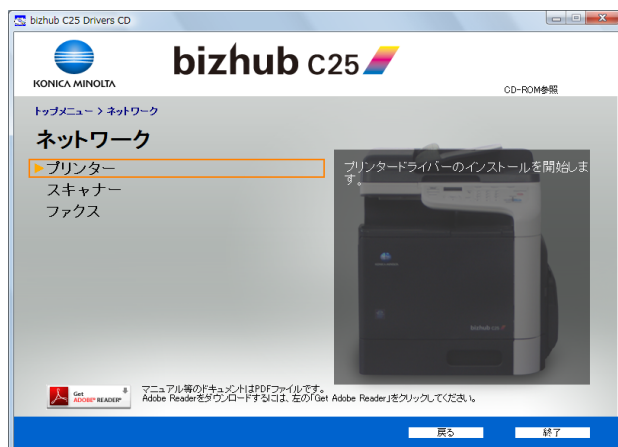
| | |
|-------------|---------|
| ネットワーク接続の場合 | p. 51 へ |
| USB 接続の場合 | p. 63 へ |

ネットワーク接続の場合



ネットワークに接続してお使いになる場合、あらかじめ、10Base-T/100Base-TX/1000Base-T ケーブルをイーサネットインターフェースポートに接続し、本機に IP アドレスが割り当てられている必要があります。詳しくは「ネットワーク接続の場合の準備」(p.40) をごらんください。

1 インストールしたいドライバーを選択します。




| | |
|-------------------|---------|
| プリンタードライバーのインストール | p. 52 へ |
| スキャナードライバーのインストール | p. 56 へ |
| ファクスドライバーのインストール | p. 58 へ |

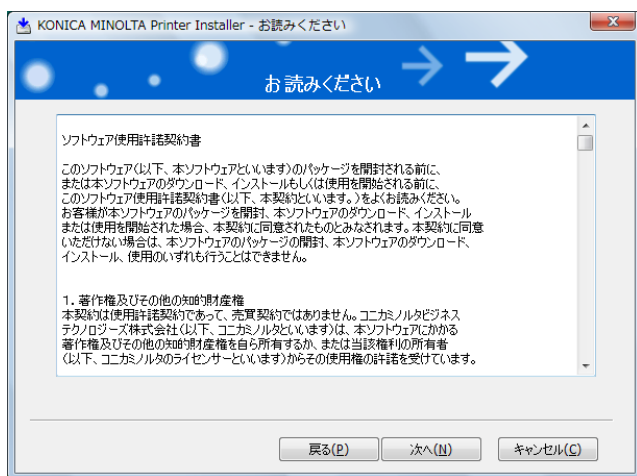
プリンタードライバーのインストール

- 1 [インストーラーライセンス契約] 画面が表示されますので、内容を確認して [同意します] ボタンをクリックします。

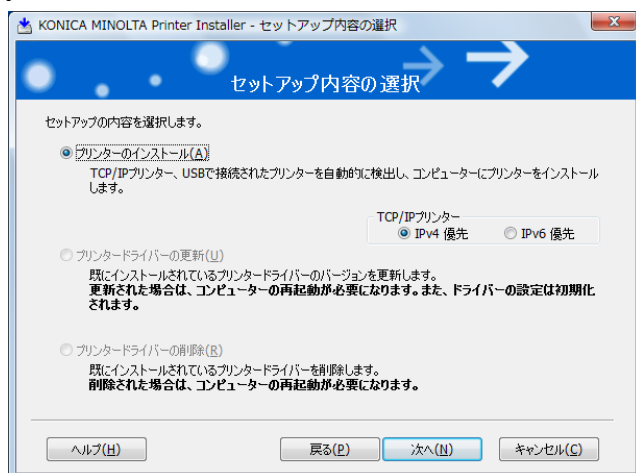



-  [同意しません] ボタンを選択した場合、トップメニュー画面に戻ります。

- 2 [お読みください] 画面が表示されますので、内容を確認して [次へ] ボタンをクリックします。

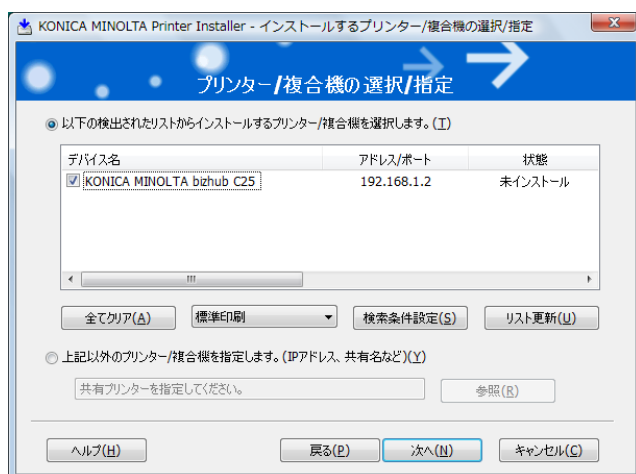


- 3 [プリンターのインストール] を選択して [次へ] ボタンをクリックします。



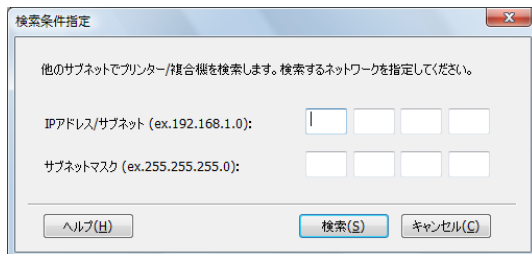
 Windows Vista/7/Server 2008/Server 2008 R2 をお使いの場合は、[IPv4 優先] もしくは [IPv6 優先] を選択することができます。本機に IPv4 と IPv6 の両方を設定している場合、[IPv4 優先] を選択してください。

- 4 デバイスが検出され、デバイスリストに表示されます。インストールしたいデバイスを選択し、[次へ] ボタンをクリックします。

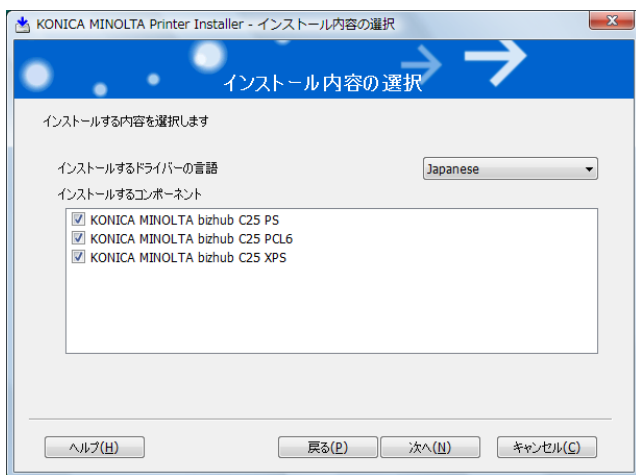


- [全てクリア] ボタンをクリックするとリストに表示されているデバイスの選択（チェックマーク）をすべて消去します。

- [リスト更新] ボタンをクリックすると、検索されたデバイスの情報が最新のものに更新されます。
- [検索条件設定] ボタンをクリックすると、下記画面が表示され、IP アドレス、サブネットマスクからデバイスの検索が行えます。



- 5 インストールするコンポーネントを選択し、[次へ] ボタンをクリックします。

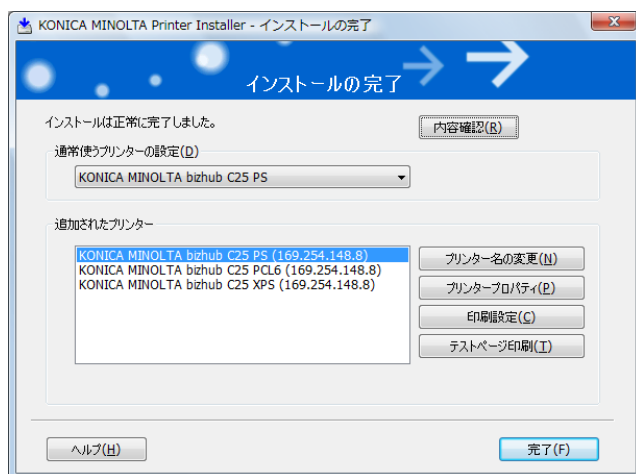



[KONICA MINOLTA bizhub C25 XPS] は、Windows Vista/7/ Server 2008/Server 2008 R2 をお使いの場合のみ表示されます。XPS ドライバーをインストールするには、[KONICA MINOLTA bizhub C25 XPS] も選択します。

6 インストールする内容を確認し、[インストール] ボタンをクリックします。




7 インストールが完了しました。[完了] ボタンをクリックするとインストーラーが終了します。



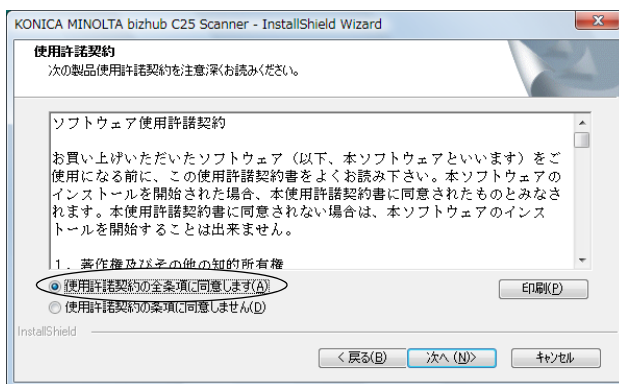
 [インストールの完了] 画面では各種設定を行うことができます。詳しくは「印刷環境の設定と確認」(p.71) をごらんください。

これでプリンタードライバーのインストールは終了です。

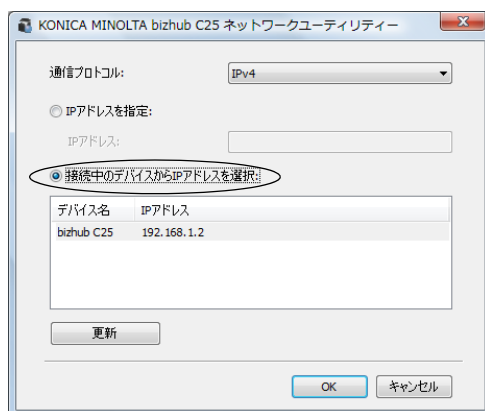
 全てのインストール作業を終了する場合は [終了] ボタンをクリックしてプログラムを終了してください。Drivers CD-ROM を CD/DVD-ROM ドライブから取り出し、大切に保管してください。

スキャナードライバーのインストール

- 1 [ソフトウェア使用許諾契約] 画面が表示されますので、[使用許諾契約の全条項に同意します] を選択して [次へ] ボタンをクリックします。

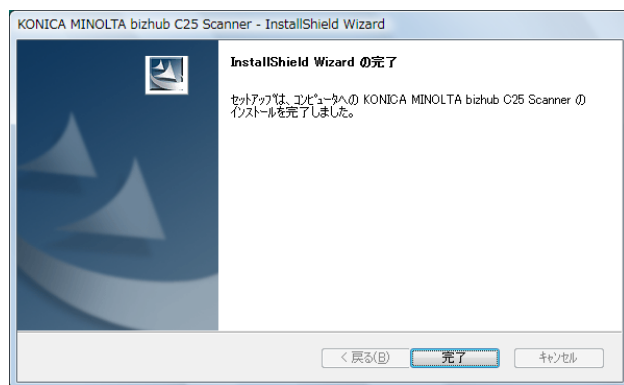


- 2 [接続中のデバイスから IP アドレスを選択] リストから本機を選択して、[OK] ボタンをクリックします。



本機がリストとして検出されない場合は、[更新] ボタンをクリックしてください。または、[IP アドレスを指定] をチェックし、[IP アドレス] ボックスに本機の IP アドレスを入力してください。

3 [完了] ボタンをクリックします。



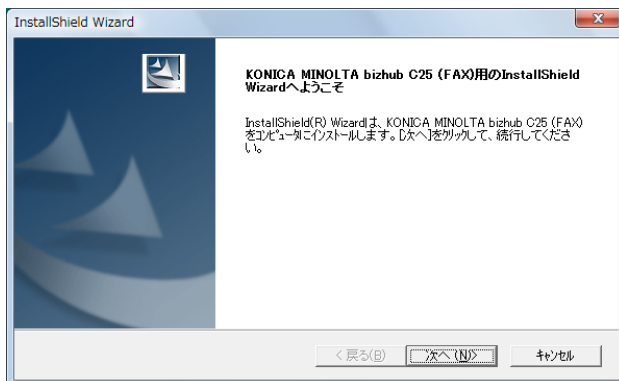
これでスキャナードライバーのインストールは終了です。



全てのインストール作業を終了する場合は[終了] ボタンをクリックしてプログラムを終了してください。Drivers CD-ROM を CD/DVD-ROM ドライブから取り出し、大切に保管してください。

ファクスドライバーのインストール

1 [次へ] ボタンをクリックします。




2 [ソフトウェア使用許諾契約] 画面が表示されますので、内容を確認して [はい] ボタンをクリックします。

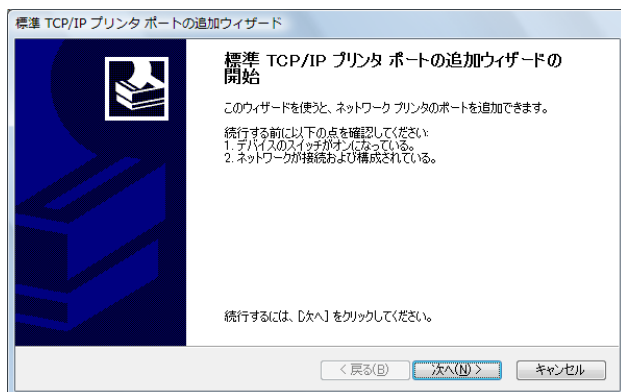


- 3 [ポート選択] 画面から使用するポートを指定します。プリンタードライバーを先にインストールしている場合は、[その他] のリストからポートを選択して、[OK] ボタンをクリックします。手順 10 に進んでください。



 使用しているポートがない場合は、[新規 TCP/IP ポートを作成。] を選択して、[OK] ボタンをクリックしてください。新規 TCP/IP ポートの作成方法は手順 4 ～ 9 をご覧ください。

- 4 [標準 TCP/IP プリンターポートの追加ウィザードの開始] ダイアログが表示されますので [次へ] ボタンをクリックしてください。



- 5 IP アドレスを入力して [次へ] ボタンをクリックします。
例：IP アドレスが「192.168.1.2」の場合

標準 TCP/IP プリンタ ポートの追加ウィザード

ポートの追加
どのデバイスに対するポートを追加しますか？

希望のデバイスのプリンタ名または IP アドレス、およびポート名を入力してください。

プリンタ名または IP アドレス(A): 192.168.1.2

ポート名(P): IP_192.168.1.2

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル

- 6 デバイスの種類から [カスタム] を選択して [設定] ボタンをクリックします。

標準 TCP/IP プリンタ ポートの追加ウィザード

ポート情報がさらに必要です
デバイスを識別できませんでした。

デバイスがネットワーク上に見つかりません。以下の点を確認してください：

1. デバイスがオンラインになっている。
2. ネットワークが接続されている。
3. デバイスが正しく構成されている。
4. 前のページのアドレスが正確である。

アドレスが間違っていると考えられる場合は、[戻る] をクリックして、前のページに戻り、アドレスを修正し、ネットワークで別の検索を実行してください。アドレスが確実に正確である場合は、次のデバイスの種類を選択してください。

デバイスの種類

☐ 標準(S) Generic Network Card

☒ カスタム(C) **設定(E)**

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル

- 7 使用するポートに合わせて設定を変更し、[OK] ボタンをクリックします。
Port9100 の場合は、[Raw] をチェックし、[ポート番号] ボックスに Raw ポート番号（初期設定では「9100」）を入力します。

標準 TCP/IP ポート モニタの構成

ポートの設定

ポート名(P): IP_19216812

プリンタ名または IP アドレス(A): 192168.12

プロトコル

☒ Raw(R) ☐ LPR(L)

Raw 設定

ポート番号(N): 9100

LPR 設定

キュー名(Q):

☐ LPR バイト カウントを有効にする(B)

☐ SNMP ステータスを有効にする(S)

コミュニティ名(C): public

SNMP デバイス インデックス(D): 1

OK キャンセル

LPR 接続の場合は、[LPR] をチェックし、[キュー名] ボックスに小文字で「lp」と入力します。

標準 TCP/IP ポート モニタの構成

ポートの設定

ポート名(P): IP_19216812

プリンタ名または IP アドレス(A): 192168.12

プロトコル

☐ Raw(R) ☒ LPR(L)

Raw 設定

ポート番号(N): 9100

LPR 設定

キュー名(Q): lp

☐ LPR バイト カウントを有効にする(B)

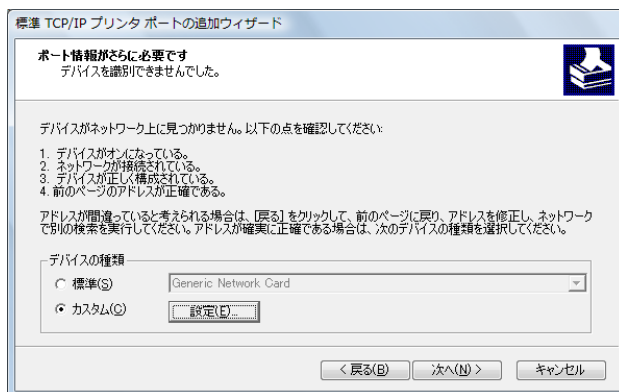
☐ SNMP ステータスを有効にする(S)

コミュニティ名(C): public

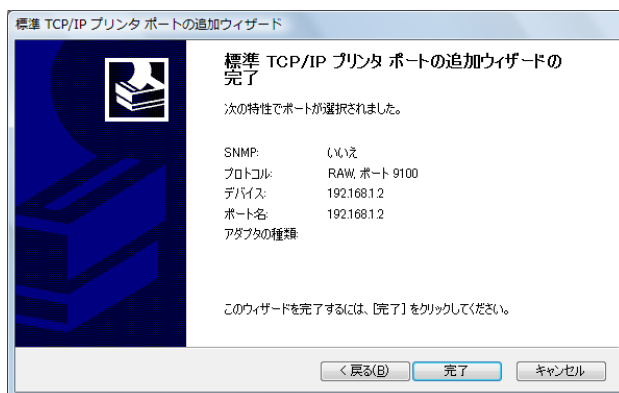
SNMP デバイス インデックス(D): 1

OK キャンセル

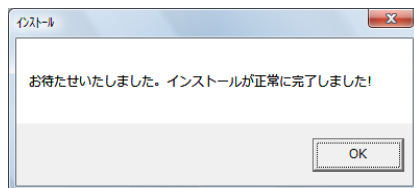
8 [次へ] ボタンをクリックします。



9 完了画面が表示されますので [完了] ボタンをクリックします。



10 [OK] ボタンをクリックします。




これでファクスドライバーのインストールは終了です。

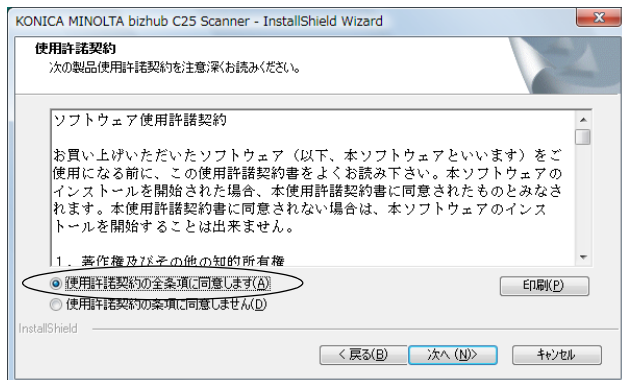


全てのインストール作業を終了する場合は [終了] ボタンをクリックしてプログラムを終了してください。Drivers CD-ROM を CD/DVD-ROM ドライブから取り出し、大切に保管してください。

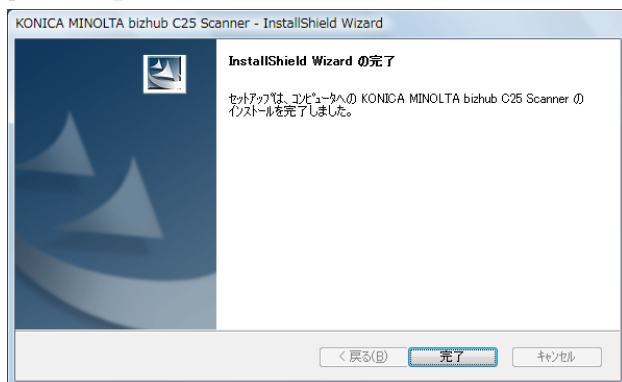
USB 接続の場合

 USB 接続ではスキャナー、ファクス、プリンターの順でドライバーを続けてインストールします。

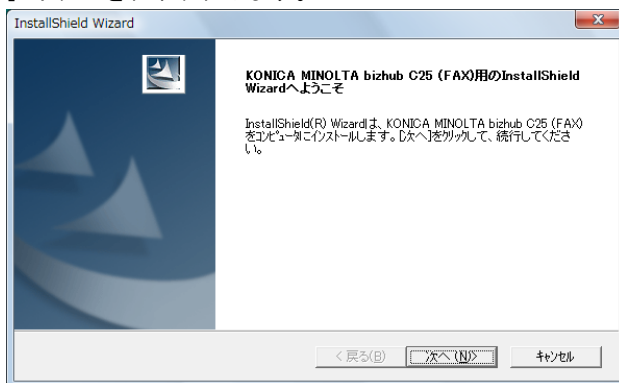
- 1 [ソフトウェア使用許諾契約] 画面が表示されますので、[使用許諾契約の全条項に同意します] を選択して [次へ] ボタンをクリックします。



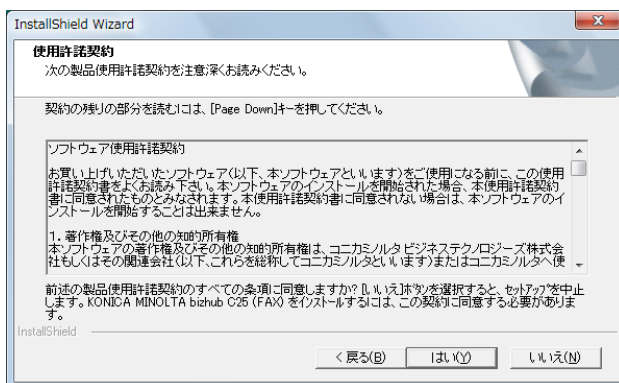
- 2 [完了] ボタンをクリックします。



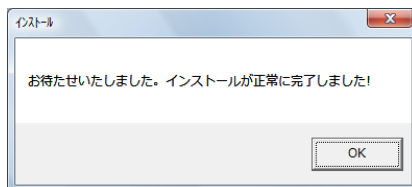
3 [次へ] ボタンをクリックします。



4 [ソフトウェア使用許諾契約] 画面が表示されますので、内容を確認して [はい] ボタンをクリックします。




5 [OK] ボタンをクリックします。

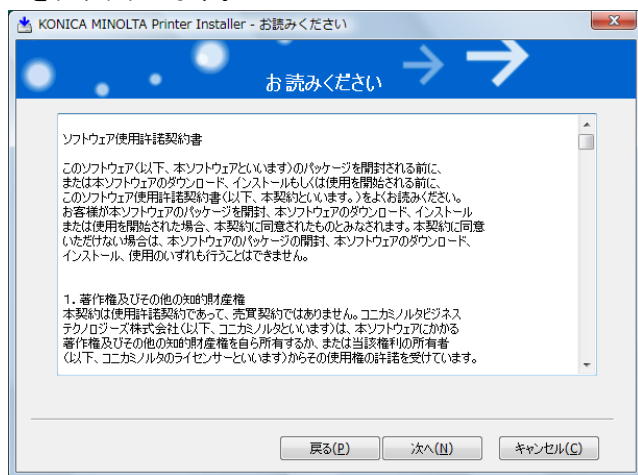


- 6 [インストーラーライセンス契約] 画面が表示されますので、内容を確認して [同意します] ボタンをクリックします。

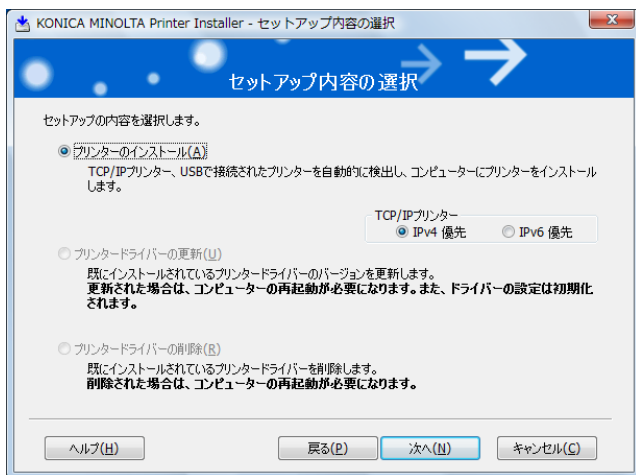


 [同意しません] ボタンを選択した場合、トップメニュー画面に戻ります。

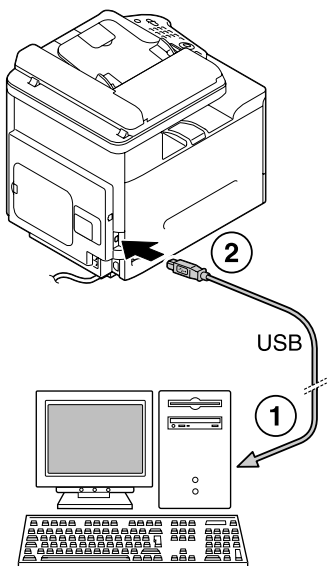
- 7 [お読みください] 画面が表示されますので、内容を確認して [次へ] ボタンをクリックします。



- 8 [プリンターのインストール] を選択して [次へ] ボタンをクリックします。

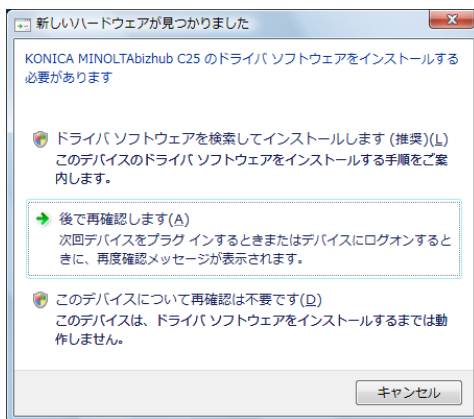


- 9 本機とコンピュータを USB ケーブルで接続します。USB ケーブルの一方をコンピュータの USB ポートに、もう一方を本機の USB ポートに接続します。

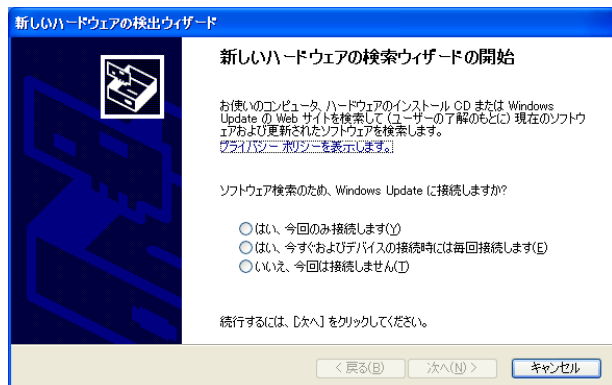


10 本機を接続する OS にあわせて準備を進めます。

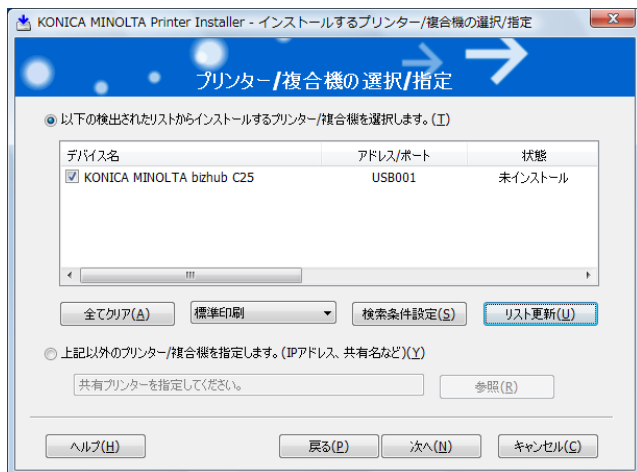
- Windows 7/Server 2008 R2 の場合
手順 11 へ進みます。
- Windows Vista/Server 2008 の場合
[新しいハードウェアが見つかりました] 画面が表示されますので、
[キャンセル] ボタンをクリックします。



- Windows XP/Server 2003 の場合
[新しいハードウェアの検出ウィザード] 画面が表示されますので、
[キャンセル] ボタンをクリックします。

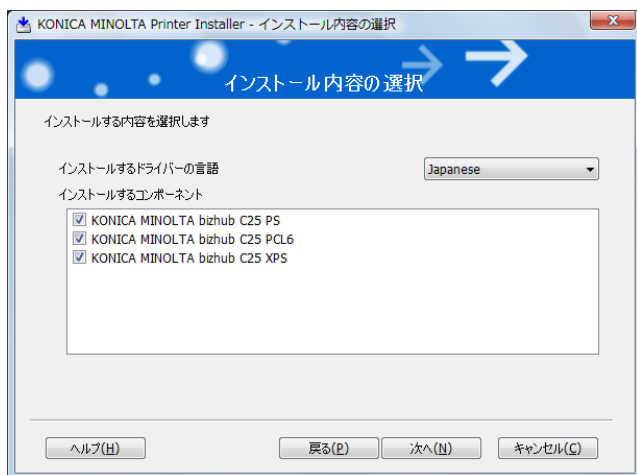


- 11 [リスト更新] ボタンをクリックするとデバイスが検出され、デバイスリストに表示されます。インストールしたいデバイスを選択し、[次へ] ボタンをクリックします。



- [全てクリア] ボタンをクリックすると、リストに表示されているデバイスの選択（チェックマーク）をすべて消去します。
- [リスト更新] ボタンをクリックすると、検索されたデバイスの情報が最新のものに更新されます。

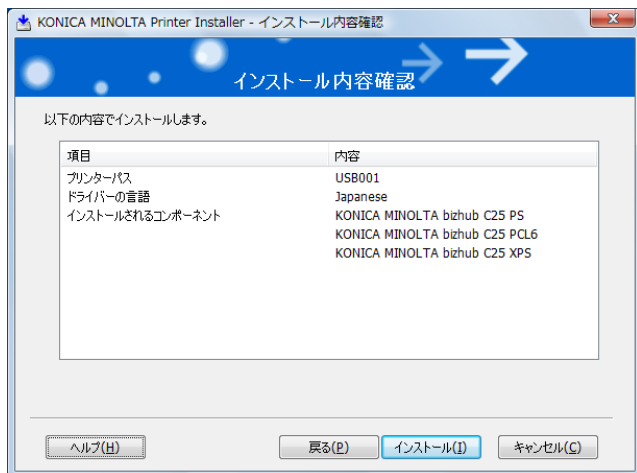
- 12 インストールするコンポーネントを選択し、[次へ] ボタンをクリックします。





【KONICA MINOLTA bizhub C25 XPS】は、Windows Vista/7/Server 2008/Server 2008 R2 をお使いの場合のみ表示されます。XPS ドライバーをインストールするには、【KONICA MINOLTA bizhub C25 XPS】も選択します。

- 13 インストールする内容を確認し、【インストール】ボタンをクリックします。



- 14 インストールが完了しました。【完了】ボタンをクリックするとインストーラーが終了します。



【インストールの完了】画面では各種設定を行うことができます。詳しくは「印刷環境の設定と確認」(p.71) をごらんください。

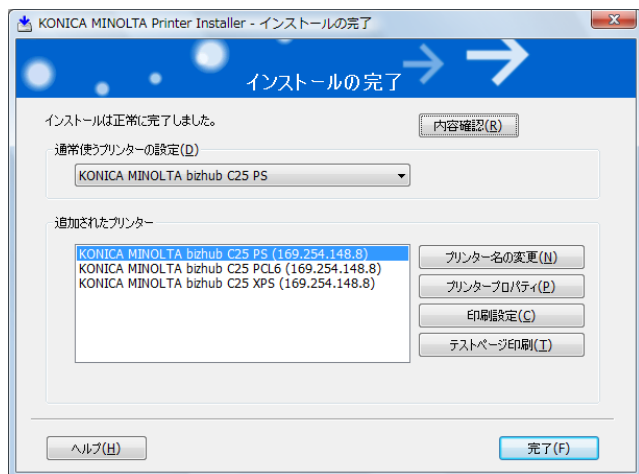


全てのインストール作業を終了する場合は〔終了〕ボタンをクリックしてプログラムを終了してください。Drivers CD-ROM を CD/DVD-ROM ドライブから取り出し、大切に保管してください。

印刷環境の設定と確認

プリンタードライバーの「インストールの完了」画面では、印刷環境の設定と確認を行うことができます。

- 1 「インストールの完了」画面が表示されたら、必要に応じて各ボタンをクリックします。



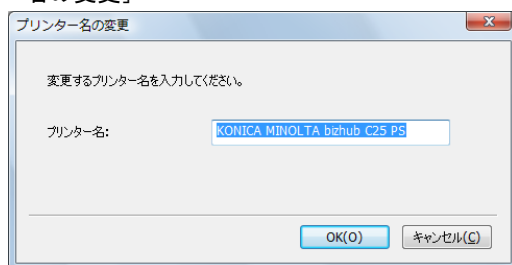
■ [内容確認]

インストールしたドライバーを確認することができます。

■ [通常使うプリンターの設定]

表示されているプリンターを通常使うプリンターに設定する場合に選択します。

■ [プリンター名の変更]



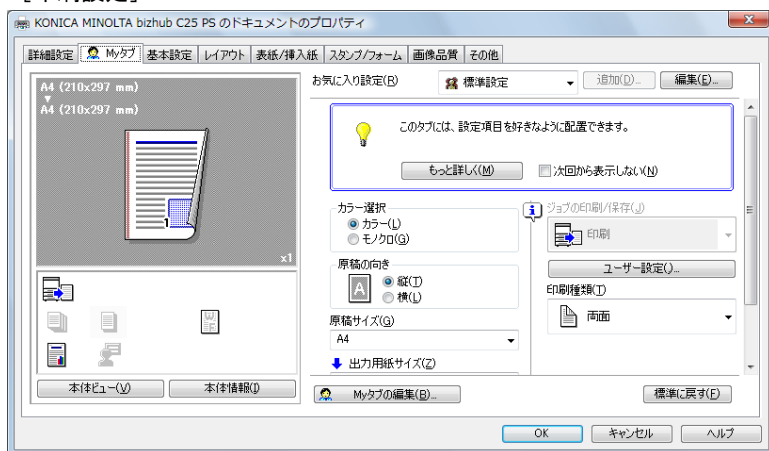
プリンター名を変更することができます。

■ [プリンタープロパティ]



オプションの設定を行うことができます。

■ [印刷設定]



ドライバーの印刷設定を変更することができます。

■ [テストページ印刷]

テストページの印刷を行います。

2 [完了] ボタンをクリックします。インストーラーが終了します。





全てのインストール作業を終了する場合は〔終了〕ボタンをクリックしてプログラムを終了してください。Drivers CD-ROM を CD/DVD-ROM ドライブから取り出し、大切に保管してください。


マニュアル

各種マニュアルをごらんいただけます。

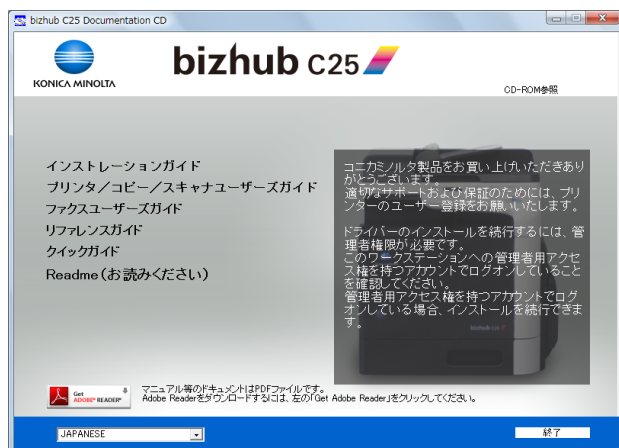
- 1 Documentation CD-ROM を CD/DVD-ROM ドライブに入れます。
プログラムが自動的に起動し、トップメニュー画面が表示されます。

 Windows Vista/7/Server 2008/Server 2008 R2 をご使用の場合は、CD-ROM 挿入時に自動再生ログが表示されるので、[AutoRun.exe の実行] をクリックしてください。

 プログラムが自動的に起動しない場合は、CD-ROM 内の [AutoRun.exe] アイコンをダブルクリックしてください。

 Acrobat Reader/Adobe Reader をお持ちでない場合、[Get Adobe Reader] のバナーをクリックして Adobe Reader をダウンロードしてください。

- 2 以下のマニュアルの中から参照したいマニュアルを選択します。



- [インストールガイド]
本機の設置方法やドライバーのインストール方法など、最初の設置や設定についてのマニュアル（本書）です。
- [プリンター／コピー／スキャナー ユーザーズガイド]
ドライバーの使い方や消耗品の交換方法、操作パネルの使い方など、日常の使い方全般についてのマニュアルです。
- [ファクスユーザーズガイド]
ファクスの送受信方法、操作パネルの使い方など、ファクスの使い方全般についてのマニュアルです。

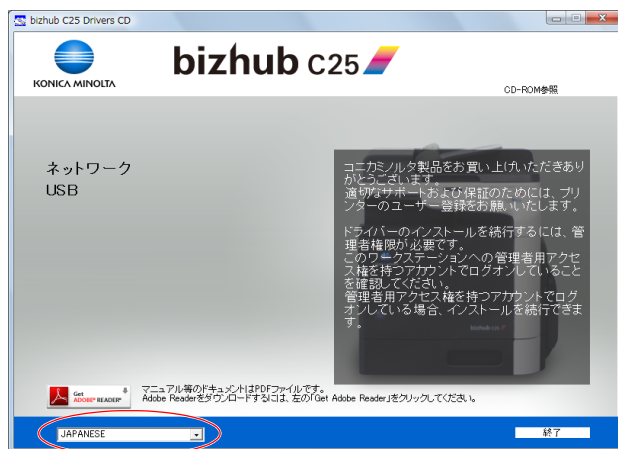
- [リファレンスガイド]
Macintosh/Linux ドライバーのインストール、LinkMagic、Local Setup Utility (LSU)、ネットワークの設定など、より詳細な設定についてのマニュアルです。
- [クイックガイド]
プリンター、コピー、ファクス、スキャナーの使用手順や消耗品の交換方法が確認できる簡易マニュアルです。
- [Readme（お読みください）]
ご使用に関しての制限や注意事項等の情報を記載しています。ご使用前に必ずお読みください。

各言語（英語を含む）のドライバーについて

Drivers CD-ROM のトップメニュー画面でインストーラーの言語を選択することにより、インストールしたい言語のプリンタードライバー、スキャナードライバー、ファクスドライバーをインストールすることができます。



OS の言語と異なる言語を選択した場合、インストーラー／ドライバーの文字が正しく表示されないことがあります。



アプリケーションのインストール

本機に接続されたコンピューターに、Download Manager、LSU (Local Setup Utility)、LinkMagic、PageScope Net Care Device Manager (PageScope Enterprise Suite Plug-in)、PageScope Direct Print をインストールすることができます。



アプリケーションのインストールを行うには、コンピューターの管理者権限が必要です。



インストールする前にすべてのアプリケーションを終了してください。



Windows Vista/7/Server 2008/Server 2008 R2 を使用時に [ユーザーアカウント制御] に関する画面が表示される場合は、[許可] または [続行] をクリックします。

- 1 Applications CD-ROM を CD/DVD-ROM ドライブに挿入します。
プログラムが自動的に起動し、トップメニュー画面が表示されます。



Windows Vista/7/Server 2008/Server 2008 R2 をご使用の場合は、CD-ROM 挿入時に自動再生ログが表示されるので [AutoRun.exe の実行] をクリックしてください。



プログラムが自動的に起動しない場合は、CD-ROM 内の [AutoRun.exe] アイコンをダブルクリックしてください。

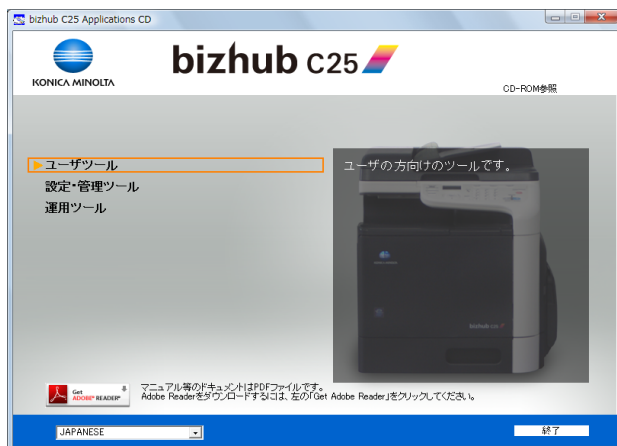
- 2 メニュー画面からインストールしたいアプリケーションもしくは、プリンターユーティリティを選択します。

LSU のインストール



インストールする前にお使いのコンピューターに本機のプリンタードライバーとスキャナードライバーがインストールされている必要があります。

1 [ユーザツール] をクリックします。



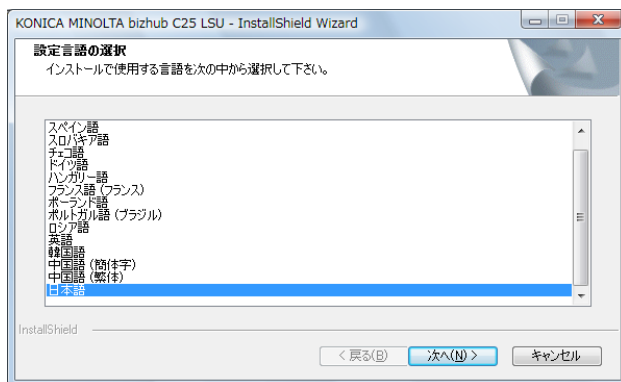
2 [LSU] をクリックします。



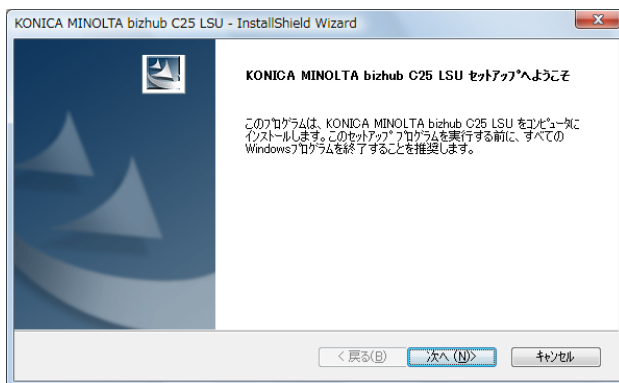
3 [インストール] をクリックします。



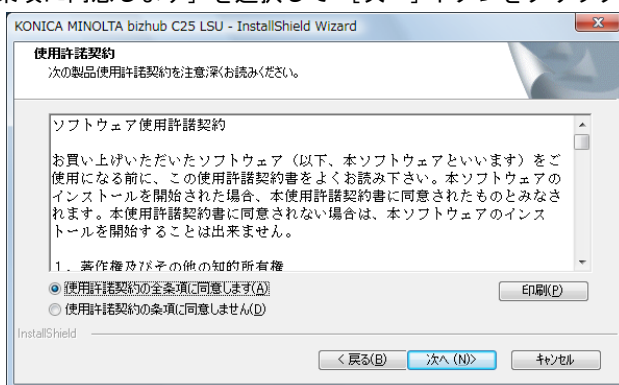
4 [日本語] を選択し、[次へ] ボタンをクリックします。



5 [次へ] ボタンをクリックします。

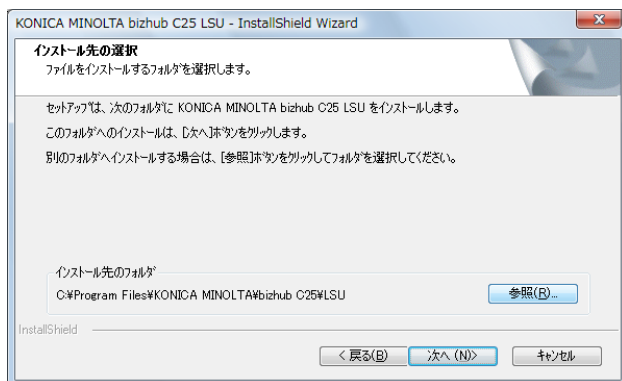


6 [ソフトウェア使用許諾契約] 画面が表示されますので、[使用許諾契約の全条項に同意します] を選択して [次へ] ボタンをクリックします。

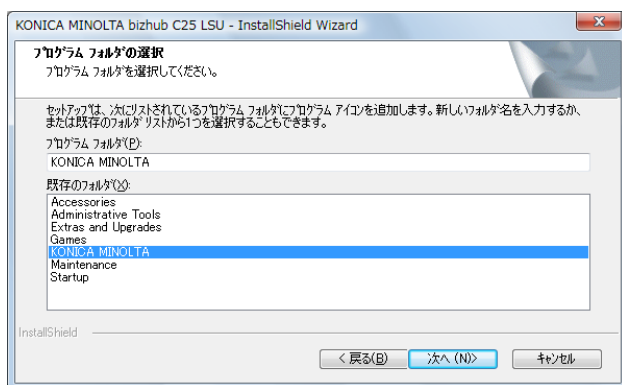


[使用許諾契約の条項に同意しません] を選択した場合は、[次へ] ボタンをクリックできません。

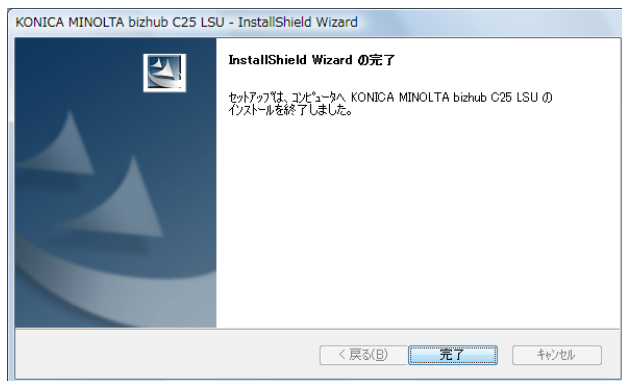
7 インストール先のフォルダーを指定します。[次へ] ボタンをクリックします。



8 [次へ] ボタンをクリックします



9 インストールの完了です。[完了] ボタンをクリックします。



- 10 [終了] ボタンをクリックします。インストールプログラムが終了します。
Applications CD-ROM を CD/DVD-ROM ドライブから取り出し大切に保管してください。



LSU (Local Setup Utility) を起動する場合は、[スタート] メニューから [すべてのプログラム] - [KONICA MINOLTA] - [bizhub C25] - [LSU] - [KONICA MINOLTA bizhub C25 LSU] をクリックします。LSU 画面が表示されます。



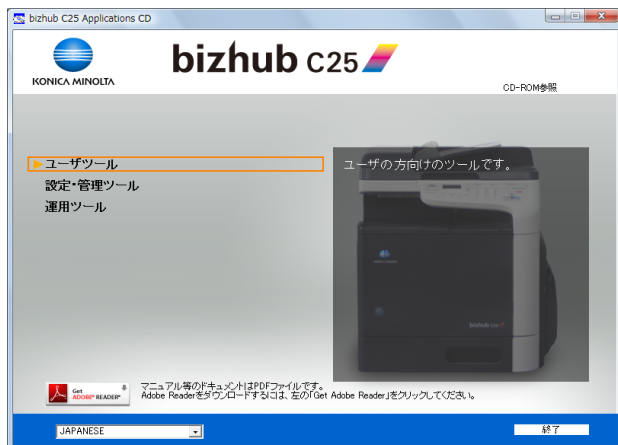
LSU の機能や使い方について詳しくは、[リファレンスガイド] (Documentation CD-ROM 内の PDF マニュアル) をごらんください。

LinkMagic のインストール



インストールする前にお使いのコンピューターに本機のプリンタードライバーとスキャナードライバーがインストールされている必要があります。

1 [ユーザツール] をクリックします。



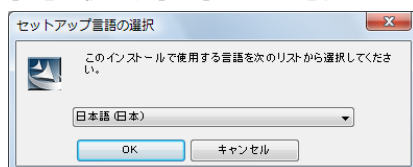
2 [LinkMagic] をクリックします。



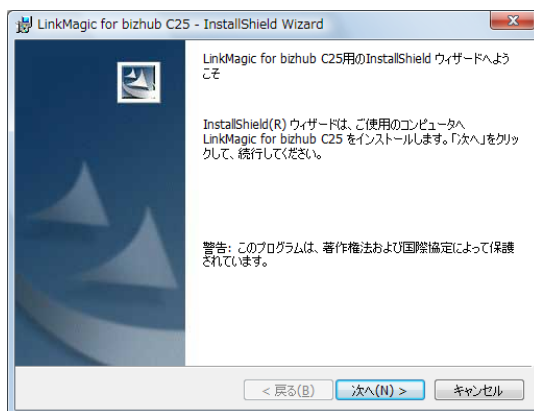
3 [インストール] をクリックします。



4 [日本語 (日本)] を選択し、[OK] ボタンを押します。




5 [次へ] ボタンをクリックします。



- 6 [ソフトウェア使用許諾契約] 画面が表示されますので、[使用許諾契約の条項に同意します] を選択して [次へ] ボタンをクリックします。



-  [使用許諾契約の条項に同意しません] を選択した場合は、[次へ] ボタンをクリックできません。

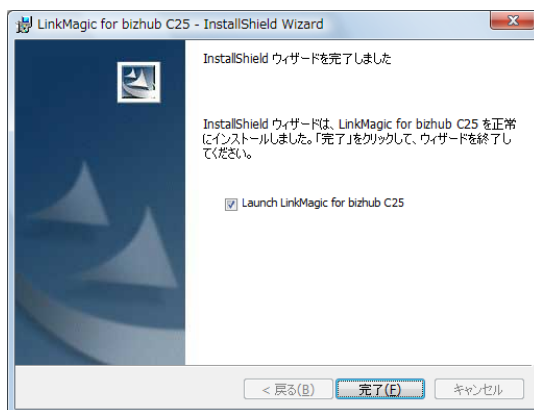
- 7 インストール先のフォルダーを指定します。[次へ] ボタンをクリックします。



8 [インストール] ボタンをクリックします。



9 インストールの完了です。[完了] ボタンをクリックします。



10 [終了] ボタンをクリックします。インストールプログラムが終了します。

Applications CD-ROM を CD/DVD-ROM ドライブから取り出し大切に保管してください。



LinkMagic を起動する場合は、[スタート] メニューから [すべてのプログラム] - [KONICA MINOLTA] - [bizhub C25] - [LinkMagic for bizhub C25] - [LinkMagic for bizhub C25] をクリックします。LinkMagic 画面が表示されます。



LinkMagic の機能や使い方について詳しくは、[リファレンスガイド] (Documentation CD-ROM 内の PDF マニュアル) をごらんください。

プリンターユーティリティのインストール

ここでは以下のプリンターユーティリティのインストール方法について説明します。

ユーザツール

■ PageScope Direct Print

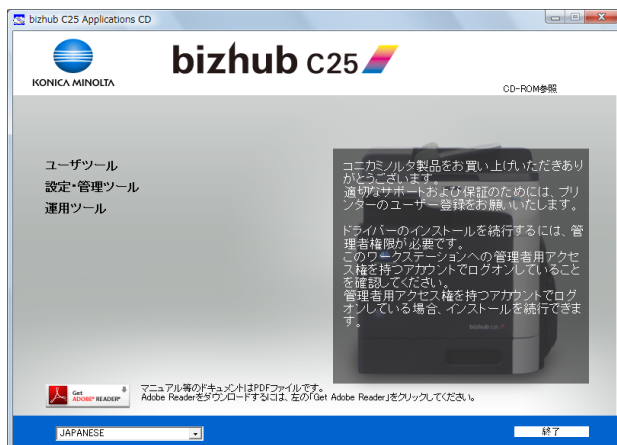
設定・管理ツール

■ PageScope Net Care Device Manager (PageScope Enterprise Suite Plug-in)

運用ツール

■ Download Manager

1 メニュー画面から [ユーザツール]、[設定・管理ツール]、[運用ツール] のいずれかをクリックします。



2 各ツール画面から、インストールしたいアプリケーションを選択します。





- 3 [インストール] をクリックします。
- 4 選択したアプリケーションのインストーラーが起動します。画面の指示に従ってインストールを完了させます。
- 5 [終了] ボタンをクリックします。インストールプログラムが終了します。

Applications CD-ROM を CD/DVD-ROM ドライブから取り出し大切に保管してください。



PageScope Net Care Device Manager をインストールする場合は、あらかじめ基本モジュール（Microsoft .NET Framework 2.0、Microsoft .NET Framework の言語パッケージ、Microsoft SQL Server 2005 Express Edition）、PageScope Enterprise Suite Plug-in をインストールする必要があります。基本モジュールについては、Applications CD-ROM よりインターネット経由でダウンロードすることができます。

プリンタードライバーの初期設定／オプションの設定 (Windows)

本機を使い始める前に、プリンタードライバーの初期設定を確認／変更しておくことをお勧めします。また、オプションを装着している場合は、プリンタードライバーでそのオプションを設定しておいてください。



Windows のプリンタードライバーのインストールについては「ドライバーのインストール」(p.48) をごらんください。
Macintosh のプリンタードライバーのインストールについては [リファレンスガイド] (Documentation CD-ROM 内の PDF マニュアル) をごらんください。



以降の説明は、特別な記述がない限り 32bit ドライバーと 64bit ドライバーで共通の情報を含みます。Windows XP、Windows Vista、Windows 7、Windows Server 2003 および Windows Server 2008 に関する項目は、同様に Windows XP Professional x64 Edition、Windows Vista x64 Edition、Windows 7 x64 Edition、Windows Server 2003 x64 Edition、Windows Server 2008 x64 Edition、および Windows Server 2008 R2 にも共通です。



標準ユーザーでプリンタードライバーを使用する場合は、管理者権限で一度ログインし、各タブを開いてください。

1 以下の手順でプリンタードライバーの設定画面を表示します。

－ Windows 7/Server 2008 R2 の場合

[スタート] メニューから [デバイスとプリンター] をクリックし、[デバイスとプリンター] 画面を表示します。[プリンターと FAX] の [KONICA MINOLTA bizhub C25 PS]、[KONICA MINOLTA bizhub C25 PCL6] または [KONICA MINOLTA bizhub C25 XPS] プリンターアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] をクリックします。

－ Windows Vista/Server 2008 の場合

[スタート] メニューから [コントロールパネル] - [プリンタ] をクリックし、[プリンタ] 画面を表示します。[KONICA MINOLTA bizhub C25 PS]、[KONICA MINOLTA bizhub C25 PCL6] または [KONICA MINOLTA bizhub C25 XPS] プリンターアイコンを右クリックし、[プロパティ] をクリックします。

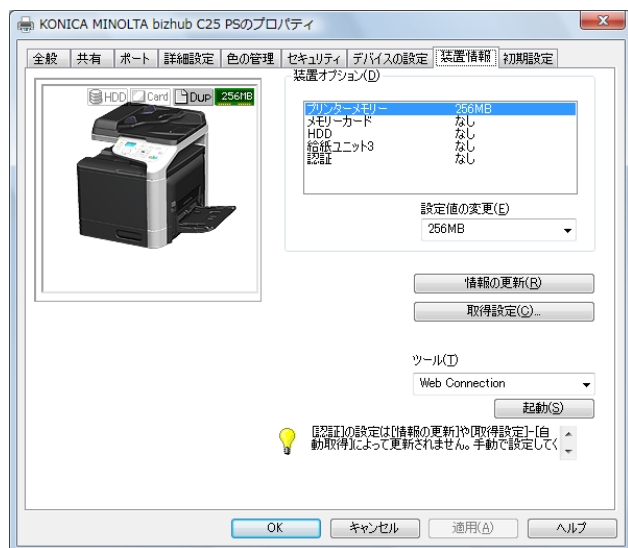
－ Windows XP Home Edition の場合

[スタート] メニューから [コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタと FAX] をクリックし、[プリンタと FAX] 画面を表示します。[KONICA MINOLTA bizhub C25 PS] または [KONICA MINOLTA bizhub C25 PCL6] プリンターアイコンを右クリックし、[プロパティ] をクリックします。

- Windows XP Professional/Server 2003 の場合

[スタート] メニューから [プリンタと FAX] をクリックし、[プリンタと FAX] 画面を表示します。[KONICA MINOLTA bizhub C25 PS] または [KONICA MINOLTA bizhub C25 PCL6] プリンターアイコンを右クリックし、[プロパティ] をクリックします。

- 2 オプションを装着している場合は、手順 3 へ進んでください。オプションを装着していない場合は、手順 8 へ進んでください。
- 3 [装置情報] タブをクリックします。



- 4 装着したオプションが正しく認識されているかを確認します。



正しく認識されている場合は、手順 8 に進んでください。
正しく認識されていない場合は、手順 5 に進んでください。

- 5 [情報の更新] をクリックします。装着済みのオプションが自動的に認識されます。



[情報の更新] は本機との双方向通信が行なわれている場合にのみ使用できます。[情報の更新] が使用できない場合は、手順 6 を行ってください。Windows Vista/7/Server 2008/Server 2008 R2 をお使いの場合は、USB 接続でも [情報の更新] が使用できます。

- 6 [装置オプション] リストから、オプションを一つずつ選択して、[設定値の変更] メニューから設定値を選択します。

- 7 装着しているオプションをすべて設定したら、[適用] をクリックします。



お使いの OS によっては、[適用] ボタンが表示されません。
その場合はそのまま次の手順へ進んでください。

8 「初期設定」タブをクリックします。

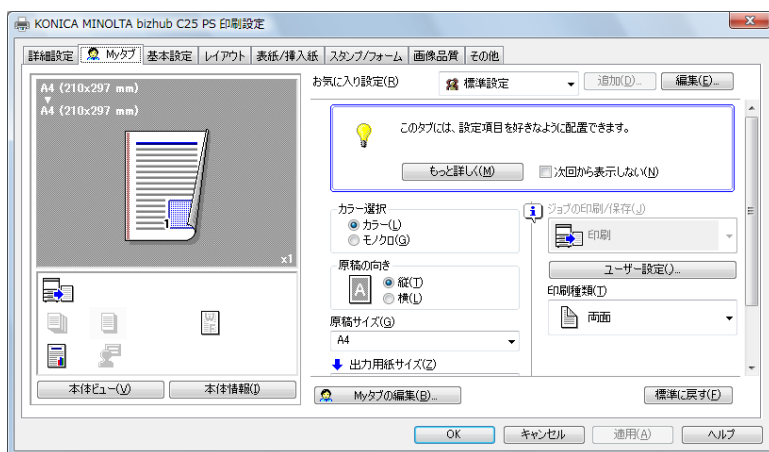


- 9 必要な項目を設定し、[適用] をクリックします。
- メタファイル（EMF）スプールを行う（PCL ドライバーのみ）：
独自のシステムで使用する場合などでメタファイル（EMF）スプールが必要な場合にチェックします。
ただし、[装置情報] タブの [装置オプション] で、[認証] を [なし] にした場合のみ有効になります。
 - 禁則発生時に確認メッセージを表示する：
チェックすると、禁則発生時にメッセージを表示します。
 - サーバープロパティ用紙を使用する：
チェックすると、サーバープロパティの用紙リストの中から対象プリンターで利用可能なサイズが基本設定タブの原稿サイズリスト／用紙サイズリストに追加されます。
 - カスタム用紙の登録（PCL ドライバーのみ）：
カスタム用紙を登録すると、登録した名称で基本設定タブの原稿サイズリスト／用紙サイズリストに追加されます。

10 [全般] タブをクリックします。

11 [印刷設定] をクリックします。

印刷設定画面が表示されます。



12 使用する用紙の種類やサイズなど、本機の初期設定を変更します。



各タブの設定項目については、[プリンター／コピー／スキャナー ユーザーズガイド]（Documentation CD-ROM 内の PDF マニュアル）をごらんください。

13 各初期設定を変更したら、[適用] をクリックします。

14 [OK] をクリックし、印刷設定画面を閉じます。

15 [OK] をクリックし、プリンタードライバーの設定画面を閉じます。

設定情報リスト（Configuration Page）について

設定情報リスト（Configuration Page）を印刷することにより、現在の設定値、ファームウェアのバージョン、印刷／スキャン枚数、消耗品の残量などを確認することができます。

設定情報リスト（Configuration Page）の印刷のしかた

| 押すキー | メッセージウィンドウ |
|-----------|--|
| | メイン画面 |
| [▼] キー | レポート / ステータス |
| [選択] キー | レポート / ステータス [トータル プリント] 消耗量 通信結果 |
| [▼] キー | レポート / ステータス [レポート] |
| [選択] キー | レポート [送信結果レポート] 受信結果レポート 通信管理レポート |
| [▼] キー | レポート PS/PCL メニュー マップ [設定情報リスト] PS フォントリスト |
| [選択] キー | 設定情報リスト 印刷 = スタート |
| [スタート] キー | 設定情報リストが印刷され、メイン画面に戻ります。 |

Configuration Page

```

DATE :MAR.17.2011 17:20
- Supplies Status -
  Toner Cartridge Cyan          Status      Cartridge Type
  Toner Cartridge Magenta      58%        Starter
  Toner Cartridge Yellow       57%        Starter
  Toner Cartridge Black        31%        Starter
  Image Unit Cyan              45%        Starter
  Image Unit Magenta           95%
  Image Unit Yellow            95%
  Image Unit Black             93%
  Waste Toner Bottle           Ready

- Coverage Information -
  Normalized Total Faces Counter 000062
  Color Faces Printed            000098
  Monochrome Faces Printed       000160
  Total                          000160
  Normalized Total Faces Coverage
  Copy                           5
  Printer                        4

- Counter -
  Total Faces Counter: 000162
  Color Faces Counter: 000027
  Printer              000037
  Monochrome Faces Counter: 000010
  Copy                 000009
  Printer              000079
  Fax                  000000
  Total Faces Large Size: 000000
  Copy                  000000
  Printer              000000
  Monochrome Faces Large Size: 000000
  Copy                  000000
  Printer              000000
  Fax                  000000

- Paper -
  Sheets Printed by Paper Size
  A4 000153
  B5 (JIS) 000000
  A5 000000
  Legal 000000
  Letter 000004
  Others 000000

- Machine Setting -
  Serial Number A2YP011901011
  Auto Panel Reset (min) 1
  Sleep (min) 15
  Language JAPANESE
  Tray Chaining OFF
  Toner Empty STOP

- Firmware Version -
  Engine A2YP-5030-0100-00
  CC Boot Code A2YP9800010100
  PP Boot Code A2YP9900010100
  CC Controlled A2YP1500011301
  PP Controlled A2YP1000010901
  CPLD V003

- Options -
  Tray3 Not Installed
  Duplex Installed
  Memory (Copy+Printer) 128MB+768MB
  Hard Disk 1842MB
  Card Not Installed

- PM Parts Information -
  Remaining %
  Transfer Belt Unit 100%
  Transfer Roller 100%
  Fuser Unit 100%

- Network Setting -
  Network Interface Ethernet 10Base-7/100Base-TX/1000Base-T
  Host Name BHP25-CP40B1
  Bonjour Discovery ENABLE
  DHCP ENABLE
  BOOTP DISABLE
  HTTP ENABLE
  SNMP ENABLE
  IP Address 169.254.179.170
  Subnet Mask 255.255. 0. 0
  Gateway Address 0. 0. 0. 0
  MAC Address 00:20:68:DD:48:B1

- Fax Setting -
  Fax Number TONE
  Tone/Pulse 2
  No. of Rings CN
  Header STD/TEXT
  Def. Res 0
  Def. Bright LOW
  Line Monitor CN (ERROR)
  Def. TX Report CN (ERROR)
  Def. RX Report CN (ERROR)
  Footer OFF

- Fax Maintenance -
  TX Speed 33.6 kbps
  RX Speed 33.6 kbps
  TX Level -10 dBm
  RX Level -43 dBm
  DTMF Level -9 dBm
  CNG Level -10 dBm
  CED Level -10 dBm
  ECM Mode ON
  Coding Scheme JBIG
  Toner Empty Report OFF
  Protocol OFF

0 / 0 / 0 / 0 / 0 / 0 / 0 / 0 / 0 / 0 / 0 / 0 / 100 / 8 / 100 / 36 / 100 / 14 / 0 / 0 / 0 / 0 /
37 / 1 / 79 / 45 / 12 / 1 / 8 / 14 / 0 / 23 / 0

```